

武蔵野市独居高齢者実態調査 報告書

令和5年8月

武 蔵 野 市

目次

◆ 報告書の見方	1
第1章 調査結果(概要版)	3

1. 目的	5
2. 調査概要	5
(1) 対象者	5
(2) 対象除外者	5
(3) 調査の概要	5
(4) 調査の流れ	6
3. 結果集計	6
(1) 事前調査	6
(2) 本調査	7
4. 前回(令和2年度)の結果集計【参考】	7
(1) 事前調査 結果内訳表	7
(2) 調査対象者及び回収数・回収率	7
5. 調査結果	8
(1) 性別と年齢(各単数回答)	8
(2) 住宅の状況(単数回答)	9
(3) 要介護(要支援)認定の有無と要介護度(各単数回答)	9
(4) 子どもの有無と外出機会の有無(各単数回答)	10
(5) 心配ごと・困っていることの有無(単数回答)とその内容(複数回答)	10
(6) 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)とその相手(複数回答)	11
(7) 介護が必要となった時の住まい(単数回答)	11
(8) 市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について(複数回答)	12

第2章 調査結果(本編)	13
--------------------	----

1. 調査の基礎データ	15
(1) 性別と年齢	15
(2) 住宅の状況	17
(3) 要介護(要支援)認定について	19
(4) 子どもの有無	22
(5) 外出機会の有無	23
2. 心配ごと・困っていることについて	24
(1) 心配ごと・困っていることの有無とその内容	24
(2) 心配ごとなどの相談相手の有無とその相手	27

3. 住まいについて	30
(1) 介護が必要となった時の住まい.....	30
4. 市の実施事業について.....	33
(1) 市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について.....	33
◆(参考)市独自事業の説明	34
(2) 新型コロナウイルス感染症.....	35
(3) 自由意見.....	39

第3章 詳細集計結果（クロス集計表等）	45
---------------------	----

1. 居住地域	47
2. 外出機会の有無	48
3. 心配ごと・困っていることの有無.....	49
4. 心配ごと・困っていることの内容.....	50
5. 心配ごとなどの相談相手の有無	51
6. 心配ごとなどの相談相手の有無／心配ごと・困っている内容別	52
7. 心配ごとなどの相談相手	53
8. 介護が必要となった時の住まい.....	54
9. 市の実施事業について／知っている(認知度).....	55
10. 市の実施事業について／現在利用している(利用度).....	56
11. 市の実施事業について／今後利用したい(今後の利用意向)	57

第4章 資料編	59
---------	----

1. 調査票	61
(1) 事前調査 調査票.....	61
(2) 本調査 調査票.....	63
2. 高齢者サービスのご案内	67
◆ 謝 辞.....	71

◆ 報告書の見方

◇ 回答者数について

- 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数をあらわしている。

◇ 図表の単位について

- 本報告書に掲載した図表の数値は、特にことわりのない限り回答率（単位：%）をあらわしている。
- 回答率は小数点第2位を四捨五入して掲載しているため、合計が100%にならないことがある。

◇ 図表における選択枝等の記載について

- 図表の記載にあたっては、調査票の選択枝等の文言を一部簡略化している場合がある。選択枝については、資料編の調査票を参照のこと。

◇ 単純集計について

- 回答結果の全体の傾向を捉えるため、単純集計を行い、その特徴等を記述している。
- 単純集計のグラフにおいては、傾向をよりわかりやすくするために、選択枝を回答率（%）の高いものから低いものへと並び替えて表示している場合がある。

◇ クロス集計について

- クロス集計表の記載にあたっては、分析の柱の項目の「無回答」は掲載を省略している。

◇ 比較について

- 選択枝等が同じ設問については、平成29年度・令和2年度調査との比較を行っている。

◇ 新型コロナウイルス感染症への自由記載について

- 生活面で変わったこと、困ったことに対する記載のみ抽出し掲載している。

■ 第1章 ■

調査結果（概要版）

1. 目的

- 市内独居高齢者の数や実態を把握し、また緊急連絡先の収集をする。
- 民生委員・児童委員が自宅を訪問することにより、日常生活での困りごとや生活の状況などを把握する。
- 3年に一度の改選後に民生委員・児童委員が対象者を訪問することで、担当地域を知るきっかけの場とする。
- 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画策定や地域包括ケアシステムを推進・強化するための基礎資料とする。

2. 調査概要

(1)対象者

- 令和4年12月15日現在、住民基本台帳における65歳以上単身世帯の高齢者

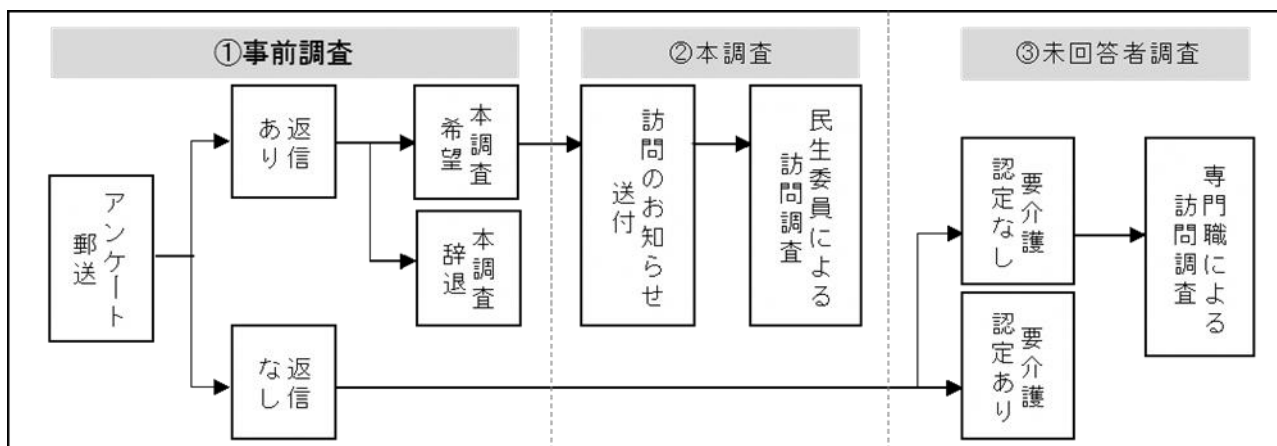
(2)対象除外者

- 特別養護老人ホーム等の施設入所者、シルバーピア入居者等

(3)調査の概要

	①事前調査	②本調査	③未回答者調査
方 法	郵送によるアンケート調査	各地区民生委員・児童委員による訪問調査 ※訪問の際は、高齢者サービスのご案内を配付し、調査の補助資料にする とともに、相談窓口・サービスの周知を行う	1 郵送によるアンケート調査 2 調査員(介護支援専門員等の専門職)による訪問調査
調査項目	ひとり暮らしであるか否か 本調査への協力の有無 緊急連絡先の提供依頼	心配ごとやその相談相手について 市の施策についての認知度 など	ひとり暮らしであるか否か 緊急連絡先の提供依頼
調査期間	令和5年1月10日送付 令和5年1月31日締切	令和5年4月1日～ 令和5年5月31日	令和5年8月～ 令和5年12月(予定)
調査対象者数	11,068人 住民基本台帳上の数	1,182人 事前調査で、ひとり暮らしであり、訪問調査に協力すると回答した数	約2,180人 事前調査で返信がなく、要介護(要支援)認定を受けていない数

(4) 調査の流れ



3. 結果集計

(1) 事前調査

①事前調査内訳

- 令和2年度に行われた前回調査 (P7) と比較すると、調査協力が 11.7% から 10.7% へ 1.0 ポイント減少している。
- 未回収は 29.7% から 26.7% へ 3.0 ポイント減少している。

【 事前調査 結果内訳表 】

独居		親族と同居	施設入所	その他	未回収	合計
調査協力	調査辞退		入院中等			
4,507 人		1,988 人	1,437 人	177 人	2,959 人	11,068 人
1,182 人	3,325 人					
40.7%		18.0%	13.0%	1.6%	26.7%	100.0%
10.7%	30.0%					

※その他は、郵便未着、調査期間中死亡・転出等

(事前調査終了時)

②緊急連絡先の情報提供について

- 事前調査でひとり暮らしと回答した方に、市へ緊急連絡先の情報提供をお願いした。
- 調査辞退の方のうち、約7割の方から緊急連絡先の提供があった。

【 内訳表 】

		提供あり		提供なし		合計
独居	調査協力	1,041 人	88.1%	141 人	11.9%	1,182 人
	調査辞退	2,363 人	71.1%	962 人	28.9%	3,325 人
合計人数		3,404 人	75.5%	1,103 人	24.5%	4,507 人

(2)本調査

①調査結果

- 訪問調査対象者（独居-調査協力） 1,182人
- 調査票回収数 1,091件
- 回収率 92.3%

②民生委員・児童委員からの情報提供について

- 本調査で民生委員・児童委員が訪問を行った際に、対象者の様子で気になることや、対象者からの質問・要望など、市へ知らせた方がよい事項については連絡票にて報告してもらい、必要に応じて対応した。

【内訳表】

主な内容	対応	件数
高齢者サービスに関する質問・要望(介護認定、緊急通報装置等)	担当係から回答、在宅介護・地域包括支援センター等へ情報提供など	18
高齢者サービス以外の困りごとについての質問・要望(生活保護について、粗大ごみの処理方法等)	連絡先の情報提供、対応方法についての情報提供(電話回答)など	12
その他ご意見	担当係・担当課へ情報提供	7

※内訳表の他に、民生委員・児童委員から直接在宅介護・地域包括支援センターへ繋いだ件数も多数あり

4. 前回（令和2年度）の結果集計 【参考】

(1)事前調査 結果内訳表

独居		親族と同居	施設入所 入院中等	その他	未回収	合計
調査協力	調査辞退					
4,056人		1,838人	1,351人	312人	3,188人	10,745人
1,257人	2,799人					
37.7%		17.1%	12.6%	2.9%	29.7%	100.0%
11.7%	26.0%					

※その他は、郵便未着、調査期間中死亡・転出等

(事前調査終了時)

(2)調査対象者及び回収数・回収率

- 郵送調査対象者（独居-調査協力） 1,257人
- 調査票回収数 1,068件
- 回収率 85.0%

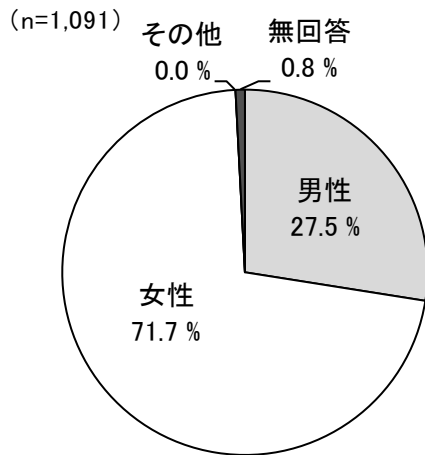
5. 調査結果

(1) 性別と年齢(各単数回答)

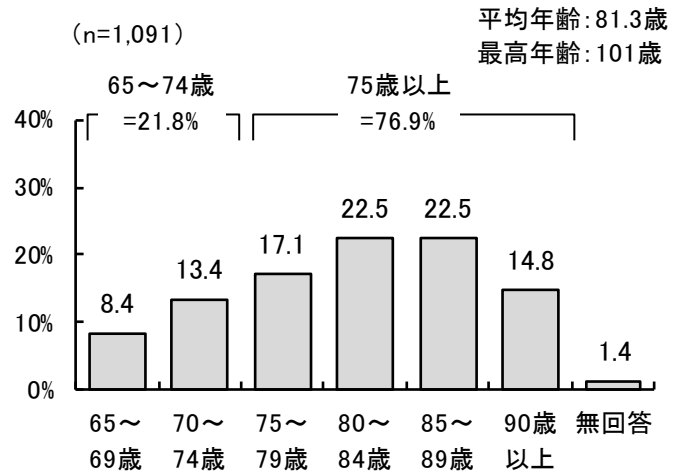
結果の
ポイント

性別は、「男性」約3割(27.5%)、「女性」約7割(71.7%)である。
平均年齢は81.3歳で、調査を重ねるごとに高くなっている。

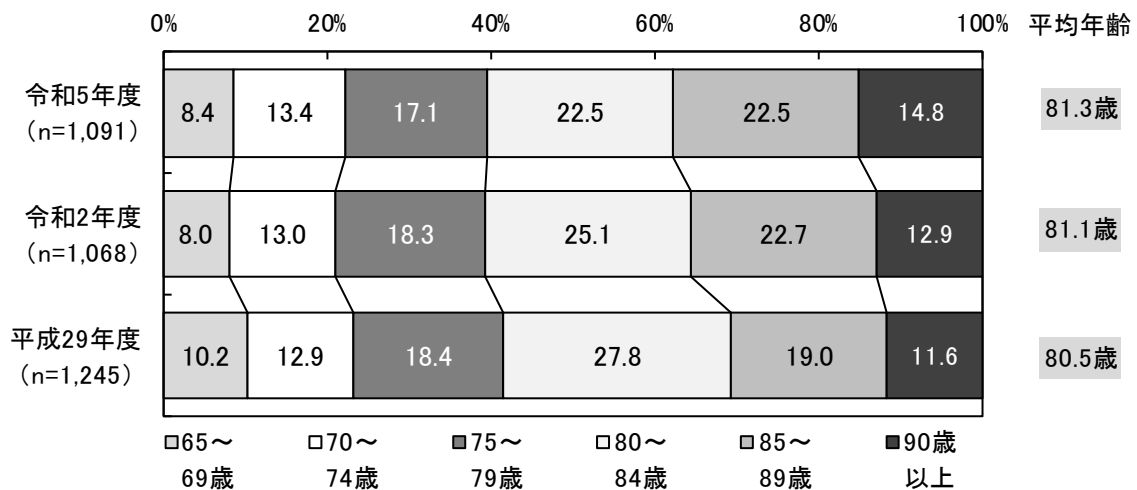
【性別】



【年齢】



【平成29年度・令和2年度調査との比較】



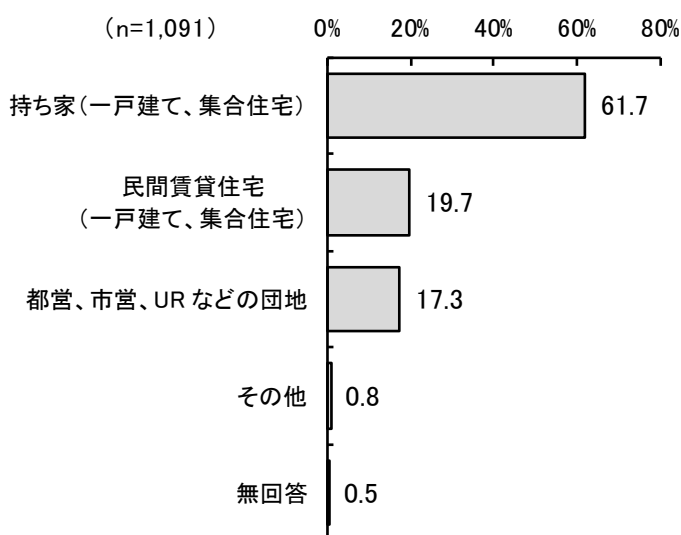
※無回答は掲載を省略している

本調査回答者の性別は、「男性」が27.5%、「女性」が71.7%となっている。年齢は、「80～84歳」「85～89歳」がともに22.5%と高く、75歳以上の高齢者が全体の76.9%を占めている。平均年齢は81.3歳であり、調査を重ねるごとに高くなっている。

(2) 住宅の状況(単数回答)

結果の
ポイント

約6割(61.7%)が「持ち家」であると回答、次いで「民間賃貸住宅」(19.7%)
「都営、市営、URなどの団地」(17.3%)がそれぞれ約2割。

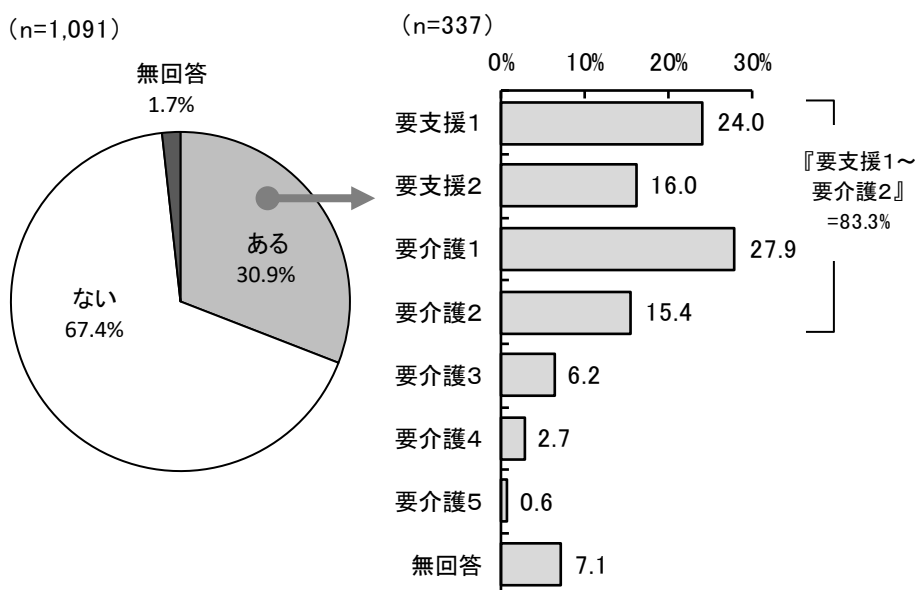


住宅の状況は、「持ち家(一戸建て、集合住宅)」の割合が61.7%で最も高く、次いで、「民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)」19.7%、「都営、市営、URなどの団地」17.3%の順で続いている。

(3) 要介護(要支援)認定の有無と要介護度(各単数回答)

結果の
ポイント

約7割(67.4%)は、要介護(要支援)認定が「ない」と回答。
要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」約3割(337人)のうち、8割以上(83.3%)が要支援1から要介護2である。



要介護(要支援)認定を受けたことがない人は、全体の約7割を占めている。
要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」と答えた約3割(337人)のうち、『要支援1～要介護2』が83.3%で、8割以上を占めている。

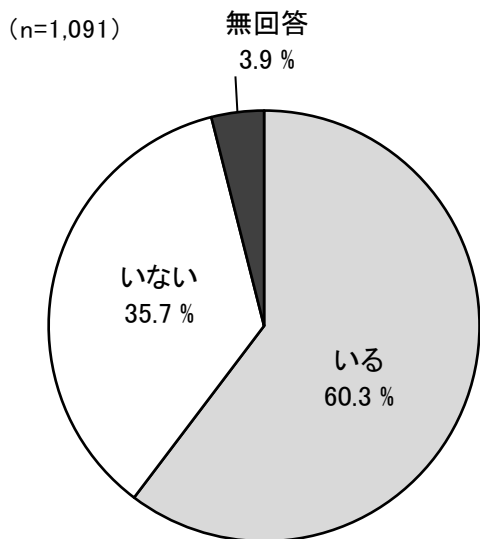
(4) 子どもの有無と外出機会の有無(各単数回答)

結果のポイント

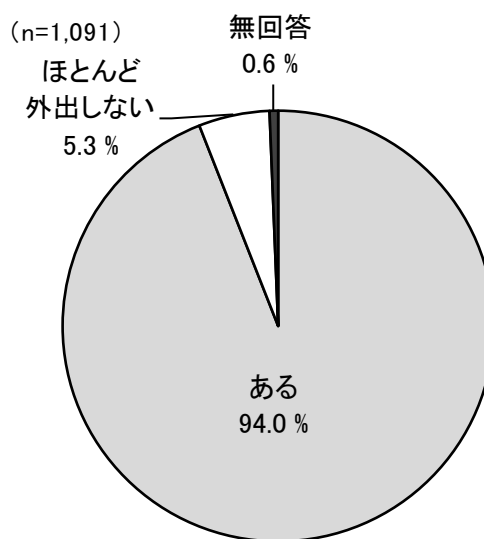
約6割(60.3%)が、子どもが「いる」と回答。

9割以上(94.0%)が、週1回以上、外出の機会が「ある」と回答。

【子どもの有無】



【外出の有無】



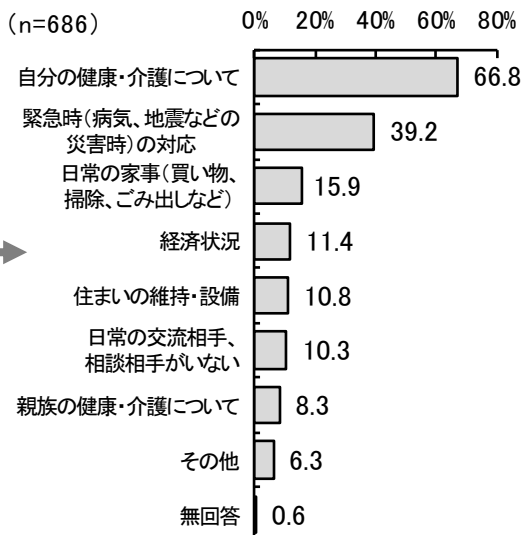
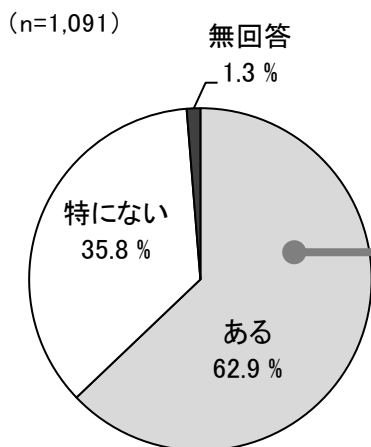
子どもが「いる」と回答した人は、60.3%で全体の6割以上を占めている。

外出機会の有無は、「ある」が全体の94.0%を占めている。「ほとんど外出しない」は5.3%である。

(5) 心配ごと・困っていることの有無(単数回答)とその内容(複数回答)

結果のポイント

約6割(62.9%)が心配ごと・困っていることが「ある」と回答し、その内容の第1位は「自分の健康・介護について」、第2位は「緊急時の対応」。

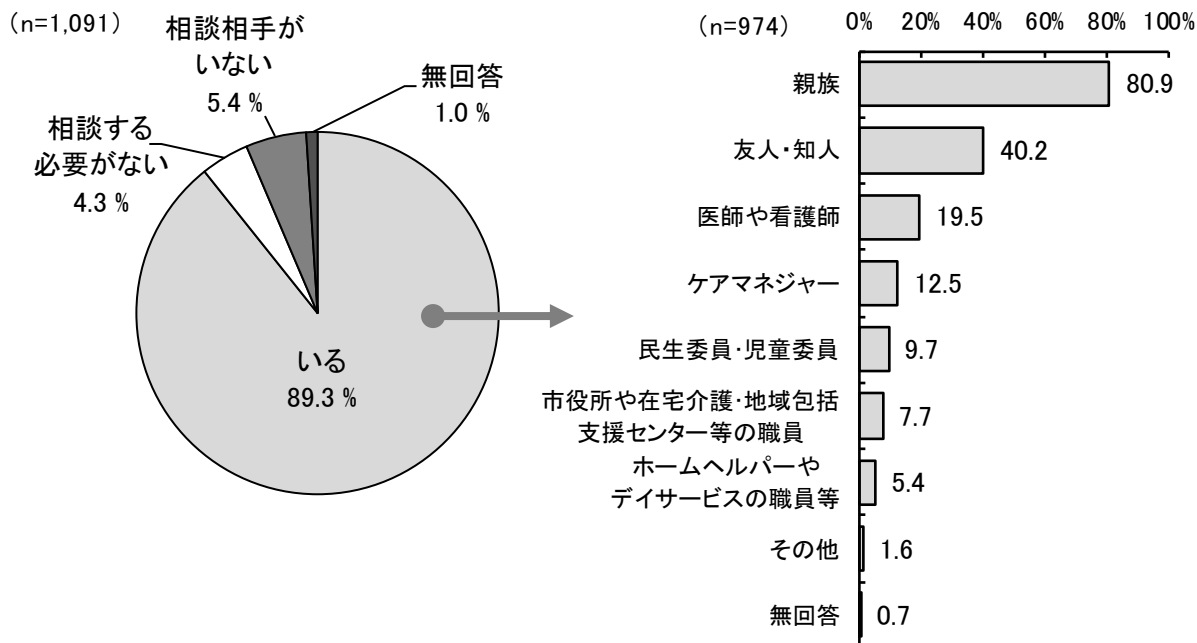


心配ごと・困っていることが「ある」と回答した人は62.9%で、その内容については「自分の健康・介護について」が66.8%で最も高い。次いで「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」が39.2%、「日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)」15.9%と続いている。

(6) 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)とその相手(複数回答)

結果のポイント

約9割(89.3%)が心配ごとなどの相談相手が「いる」と回答し、その相談相手の第1位は「親族」、第2位は「友人・知人」。



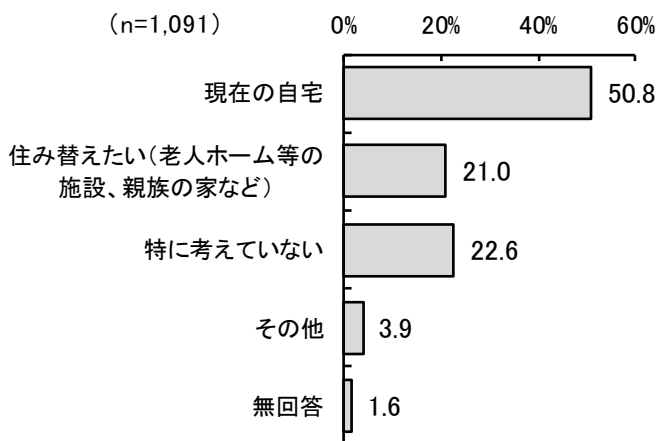
心配ごとなどの相談相手の有無については、「いる」と回答した割合が89.3%と最も高く、「相談する必要がある」は4.3%、「相談相手がいない」は5.4%と低いことから、独居ではあるが周囲に相談相手がいる方が多いという結果が出ている。

心配ごとなどの相談相手は、「親族」が80.9%で最も高く、次いで、「友人・知人」40.2%、「医師や看護師」が19.5%となっている。

(7) 介護が必要となった時の住まい(単数回答)

結果のポイント

介護が必要となった時の住まいの希望は、約半数が「現在の自宅」。



介護が必要となった時の住まいの希望については、「現在の自宅」が50.8%で最も高い。次いで、「住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)」が21.0%であり、「特に考えていない」も22.6%となっている。

【介護が必要となった時の住まい】

		合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)	特に考えていない	その他	無回答
全体		人 1,091	554	229	247	43	18
		% 100.0	50.8	21.0	22.6	3.9	1.6
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人 673	382	141	117	23	10
		% 100.0	56.8	21.0	17.4	3.4	1.5
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人 215	64	56	79	13	3
		% 100.0	29.8	26.0	36.7	6.0	1.4
	都営、市営、URなどの 団地	人 189	99	30	48	7	5
		% 100.0	52.4	15.9	25.4	3.7	2.6
その他	人 9	5	1	3	0	0	
	% 100.0	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0	

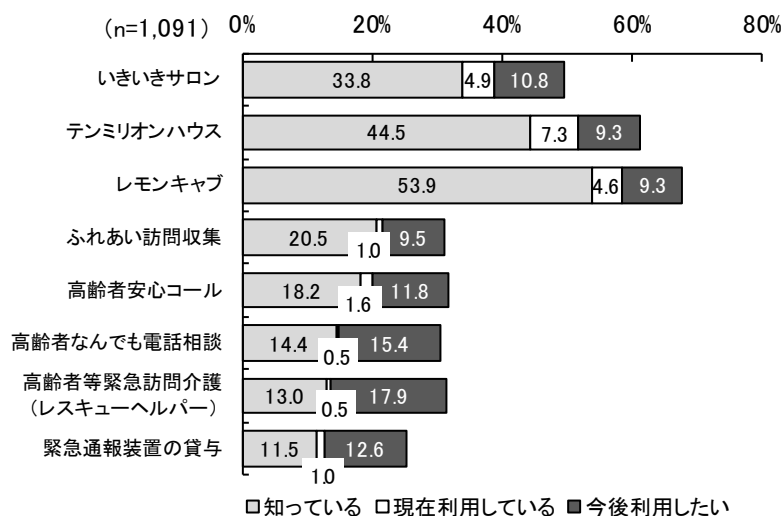
※網掛けは、上位1位の選択肢

住宅の状況別をみると、持ち家（一戸建て、集合住宅）は、「現在の自宅」と回答した割合が全体より高く、民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）では、「住み替えたい（老人ホーム等の施設、親族の家など）」「特に考えてない」と回答した割合が全体より高くなっている。

(8) 市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について(複数回答)

結果の
ポイント

認知度(53.9%)で第1位は「レモンキャブ」、利用度(7.3%)の第1位は「テンミリオンハウス」。今後の利用意向の第1位は、「高齢者等緊急訪問介護」で17.9%。



市の実施事業について、「知っている」割合をみると、レモンキャブが最も高く53.9%である。

「現在利用している」割合では、テンミリオンハウスが7.3%と他の事業より高くなっている。

「今後利用したい」割合については、高齢者等緊急訪問介護(レスキューヘルパー)が最も高く17.9%である

■ 第2章 ■ 調査結果（本編）

1. 調査の基礎データ

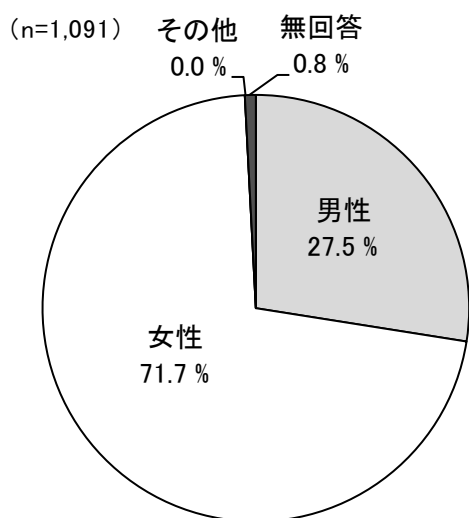
(1) 性別と年齢

問1 あなたのことについて、教えてください(○は1つ)

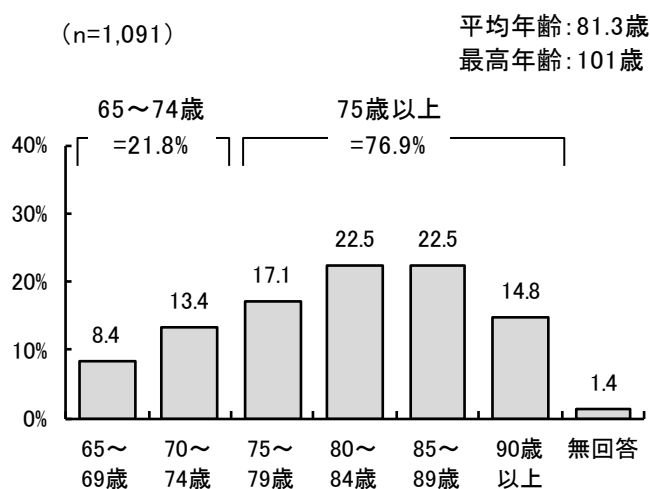
結果の
ポイント

性別は、「男性」約3割(27.5%)、「女性」約7割(71.7%)である。
平均年齢は81.3歳で、調査を重ねるごとに高くなっている。

図表 2-1 性別(単数回答)



図表 2-2 年齢(単数回答)



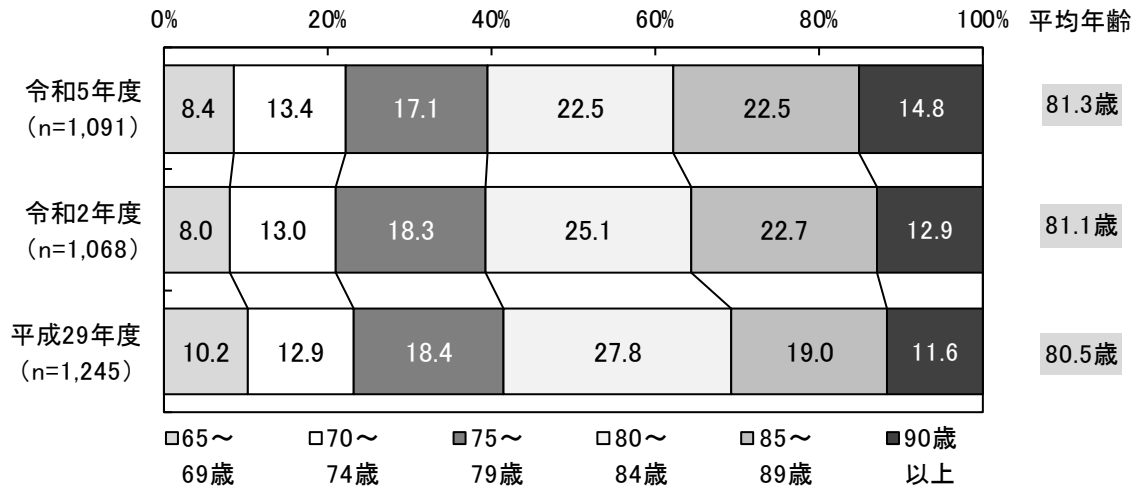
本調査回答者の性別は、「男性」が27.5%、「女性」が71.7%となっている。

年齢は、「80~84歳」「85~89歳」がともに22.5%と高く、次いで「75~79歳」が17.1%と続いている。

また、65~74歳が回答者全体の21.8%であるのに対し、75歳以上は76.9%を占めている。

平均年齢は81.3歳である。

図表 2-3 平成 29 年度・令和2年度調査との比較



※無回答は掲載を省略している

過去の調査との比較では、平均年齢が調査を重ねるごとに高くなっている。

図表 2-4 年齢

		合計	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 歳 以上	平均 年齢
全 体		人 1,091	92	146	187	245	245	161	81.3 歳
		% 100.0	8.4	13.4	17.1	22.5	22.5	14.8	
性 別	男性	人 300	47	57	64	51	49	31	78.7 歳
		% 100.0	15.7	19.0	21.3	17.0	16.3	10.3	
	女性	人 782	44	89	123	194	193	127	82.2 歳
		% 100.0	5.6	11.4	15.7	24.8	24.7	16.2	

※網掛けは、上位1位の選択肢

※無回答は掲載を省略しているため、行の値を足し上げても合計とは一致しない

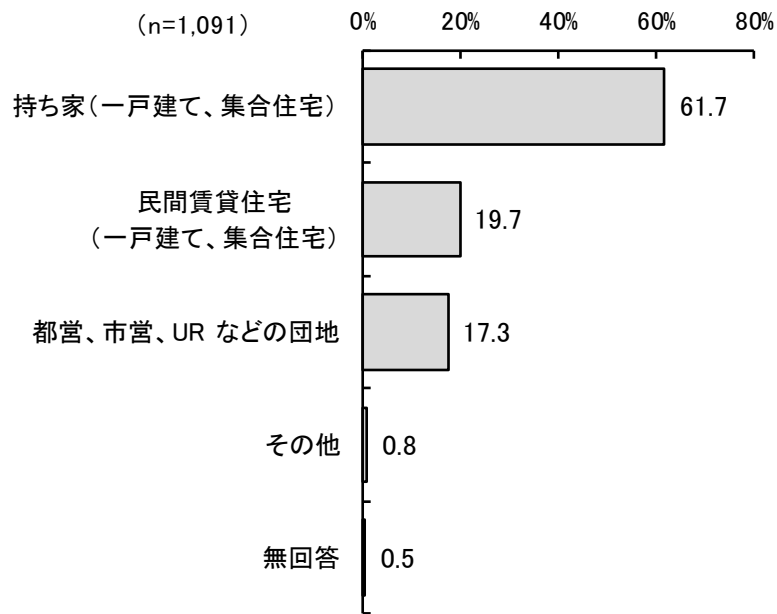
性別では、男性は「75～79歳」が21.3%、女性は「80～84歳」が24.8%で最も高い。平均年齢は男性78.7歳、女性82.2歳で、女性が男性を3.5歳上回っている。

(2) 住宅の状況

結果の
ポイント

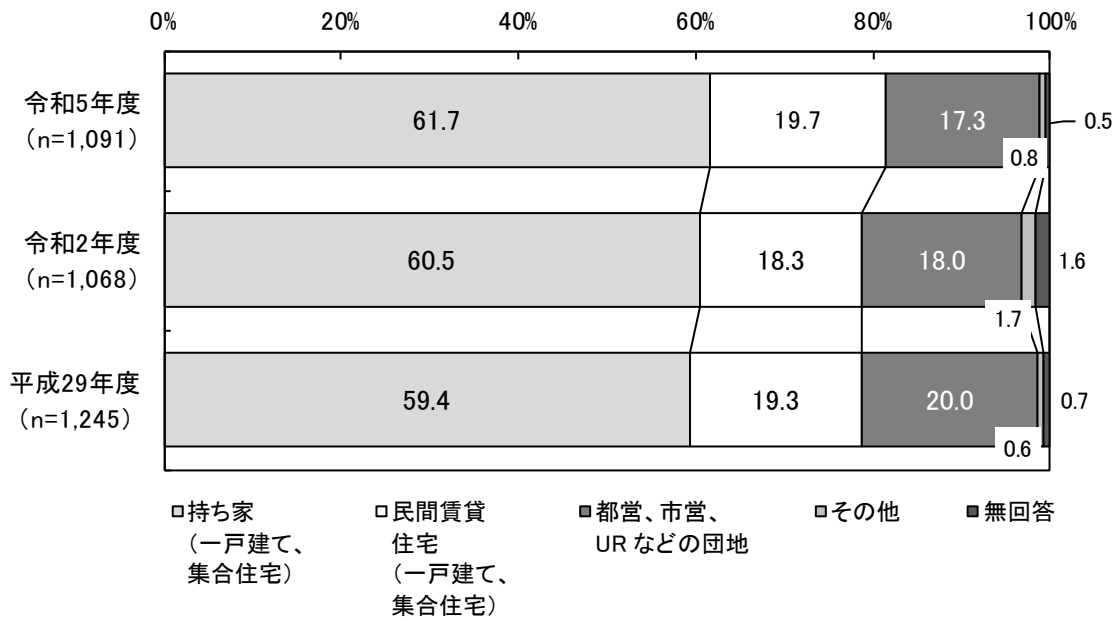
約6割(61.7%)が「持ち家」であると回答、次いで「民間賃貸住宅」(19.7%)と「都営、市営、URなどの団地」(17.3%)がそれぞれ約2割。

図表 2-5 住宅の状況(単数回答)



住宅の状況は、「持ち家(一戸建て、集合住宅)」の割合が61.7%で最も高く、次いで「民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)」19.7%、「都営、市営、URなどの団地」17.3%の順で続いている。

図表 2-6 平成 29 年度・令和2年度調査との比較



※平成 29 年度調査のみ集合住宅（都営、市営、UR などの団地）という選択肢

過去の調査との比較では、平成 29 年度調査から「持ち家（一戸建て、集合住宅）」は 2.3 ポイント、「民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）」は 0.4 ポイントそれぞれ増加し、一方「都営、市営、UR などの団地」は 2.7 ポイント減少となっている。

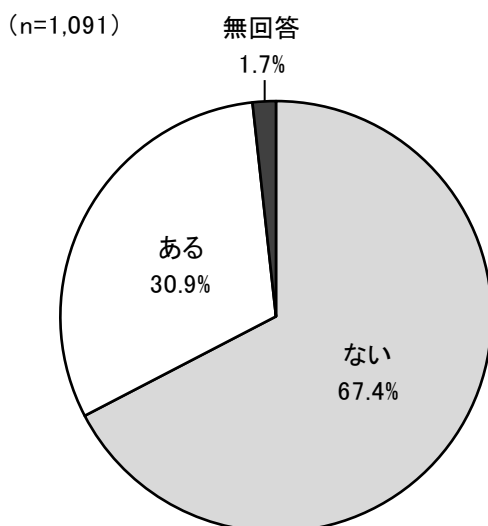
(3) 要介護(要支援)認定について

① 要介護(要支援)認定の有無

結果の
ポイント

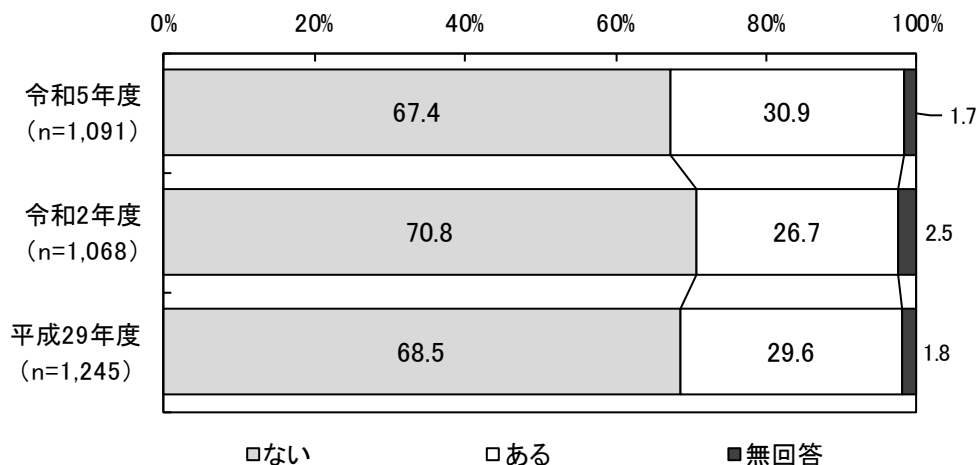
約7割(67.4%)は、要介護(要支援)認定が「ない」と回答。

図表 2-7 要介護(要支援)認定の有無(単数回答)



要介護(要支援)認定の有無では、要介護(要支援)認定を受けたことが「ない」が67.4%を占め、「ある」の30.9%を大幅に上回っている。

図表 2-8 平成29年度・令和2年度調査との比較



過去の調査との比較では、平成29年度調査から「ない」の割合は1.1ポイント減少、「ある」は1.3ポイント増加している。

図表 2-9 要介護(要支援)認定の有無

			合計	ない	ある	無回答
全 体		人	1,091	735	337	19
		%	100.0	67.4	30.9	1.7
性 別	男性	人	300	215	79	6
		%	100.0	71.7	26.3	2.0
	女性	人	782	518	253	11
		%	100.0	66.2	32.4	1.4
年 齢 別	65～74 歳	人	238	200	36	2
		%	100.0	84.0	15.1	0.8
	75 歳以上	人	838	525	299	14
		%	100.0	62.6	35.7	1.7

※網掛けは、上位1位の選択肢

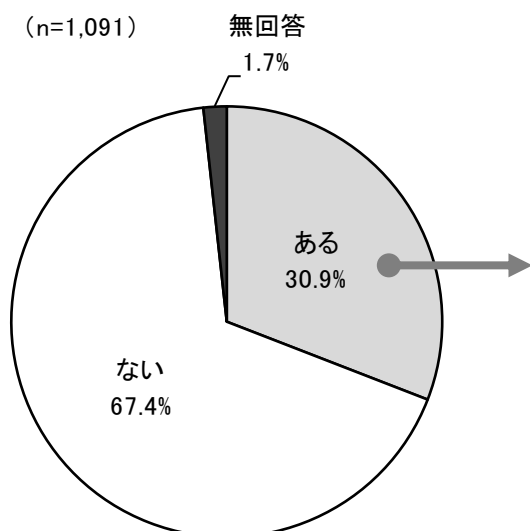
年齢別で要介護（要支援）認定を受けたことが「ない」割合をみると、65～74 歳が 75 歳以上を 21.4 ポイント上回っている。

②要介護度

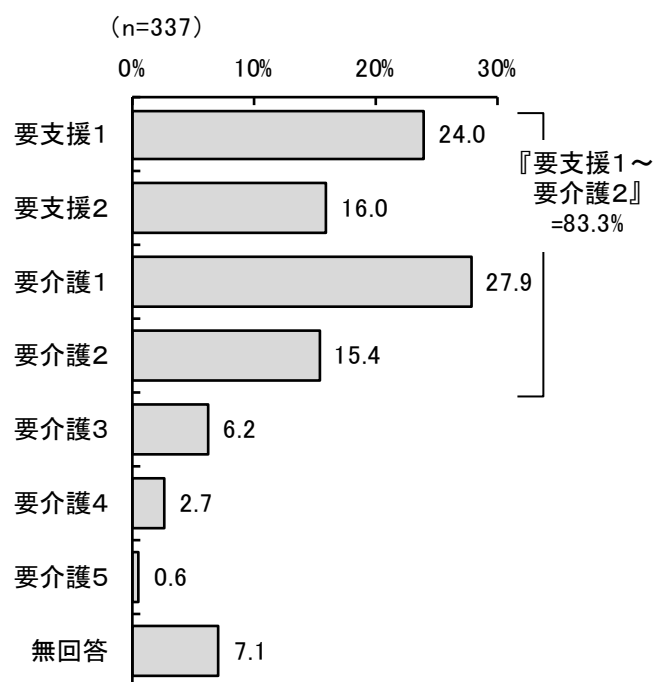
結果の
ポイント

要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」約3割(337人)のうち、8割以上(83.3%)が要支援1から要介護2である。

図表 2-10 要介護(要支援)認定の有無 < 再掲 >

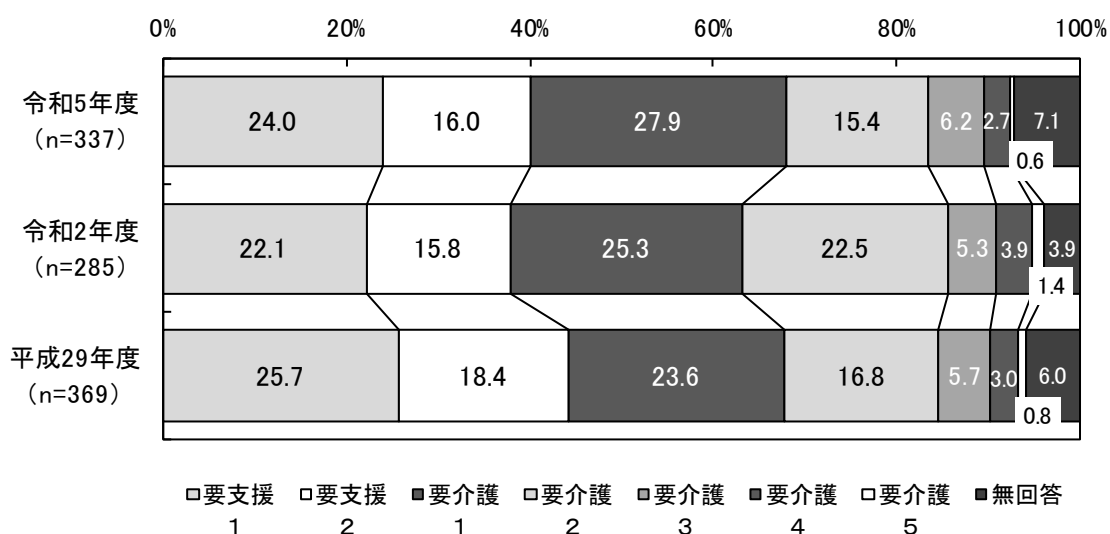


図表 2-11 要介護度(単数回答)



要介護(要支援)認定を受けたことが「ある」と答えた約3割(337人)のうち、『要支援1～要介護2』が83.3%で、8割以上を占めている。

図表 2-12 平成29年度・令和2年度調査との比較



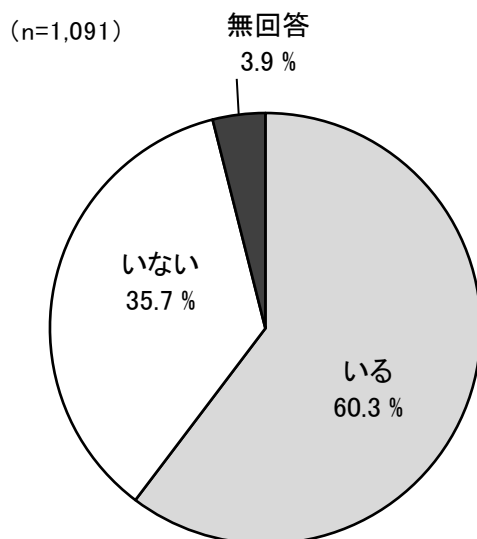
過去の調査との比較では、平成29年度調査から最も増加が大きいのは「要介護1」である。

(4)子どもの有無

結果の
ポイント

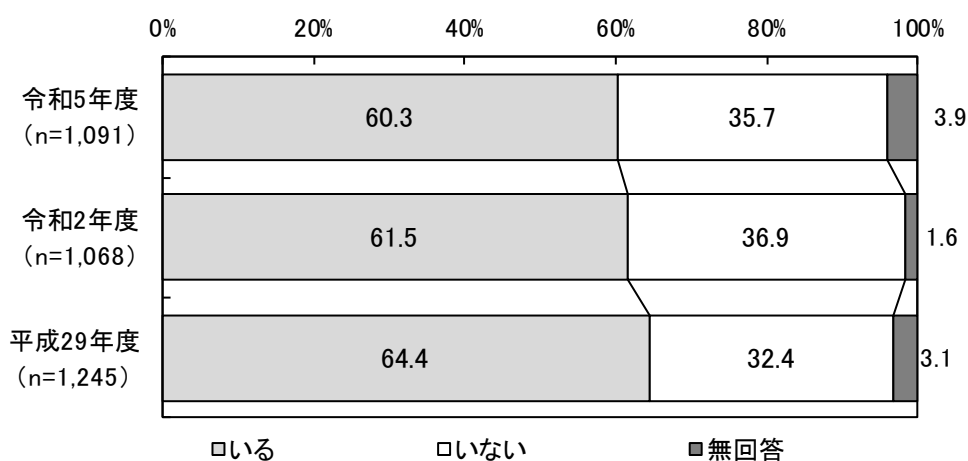
約6割(60.3%)が、子どもが「いる」と回答。

図表 2-13 子どもの有無(単数回答)



子どもが「いる」と回答した人は、60.3%で全体の6割以上を占めている。「いない」は35.7%で、「いる」が「いない」を24.6ポイント上回っている。

図表 2-14 平成29年度・令和2年度調査との比較



過去の調査との比較では、平成29年度調査から「いる」の割合は4.1ポイント減少している。

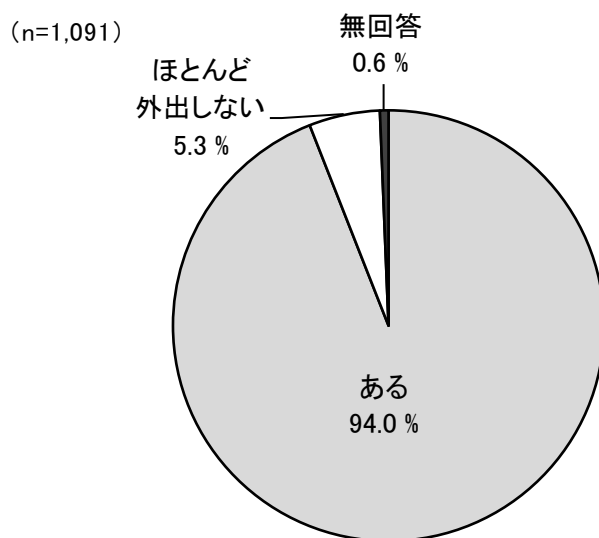
(5) 外出機会の有無

問2 週に1回以上、外出の機会がありますか(○は1つ)

結果の
ポイント

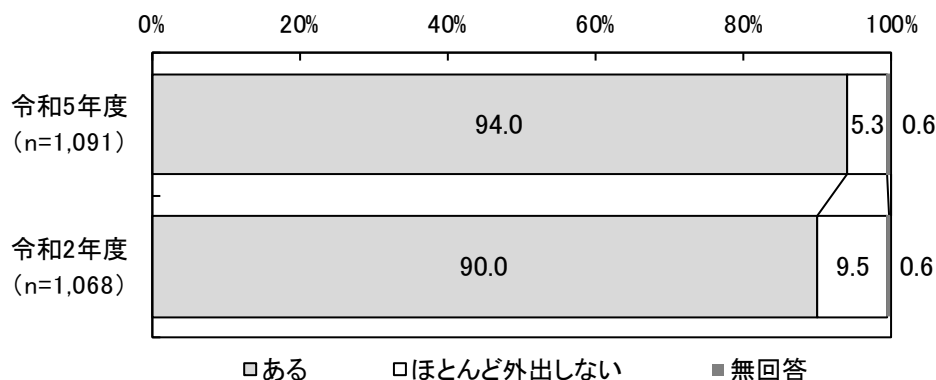
9割以上(94.0%)が、週1回以上、外出の機会が「ある」と回答。

図表 2-15 外出の機会の有無(単数回答)



外出機会の有無は、「ある」が全体の94.0%を占めている。「ほとんど外出しない」は5.3%である。

図表 2-16 令和2年度調査との比較



2. 心配ごと・困っていることについて

(1) 心配ごと・困っていることの有無とその内容

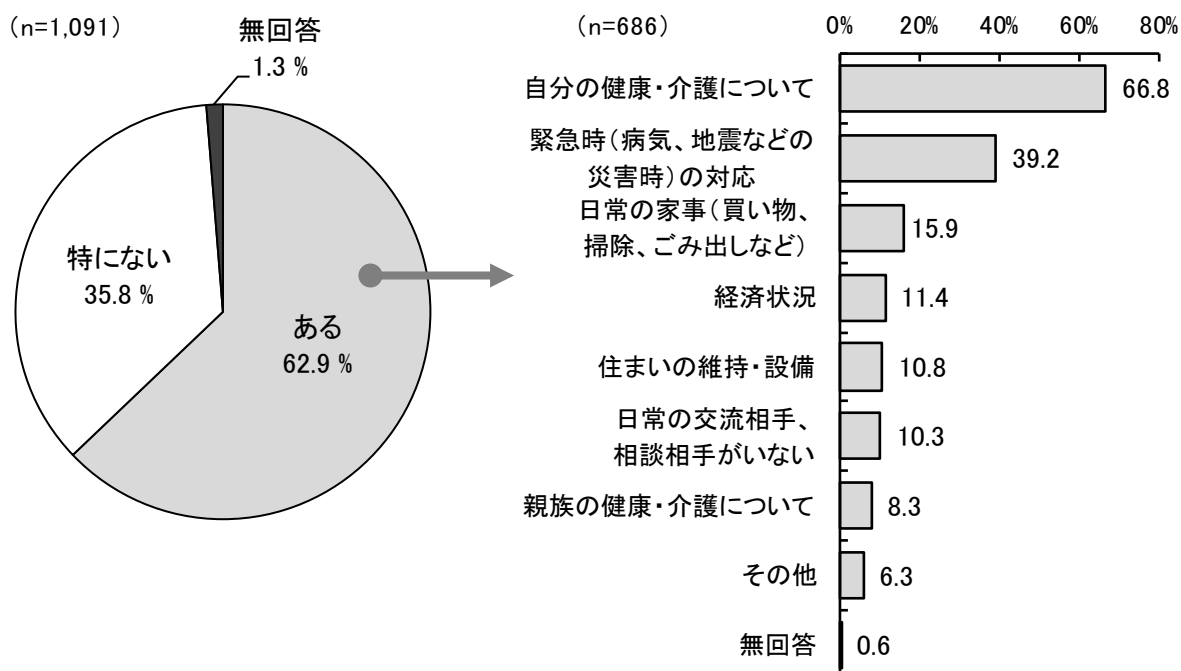
問3 日常生活で心配ごと・困っていることはありますか

(ある場合は、あてはまるものすべてに○)

結果の
ポイント

約6割(62.9%)が心配ごと・困っていることが「ある」と回答し、その内容の第1位は「自分の健康・介護について」、第2位は「緊急時の対応」。

図表 2-17 心配ごと・困っていることの有無(単数回答) 図表 2-18 その内容(複数回答)

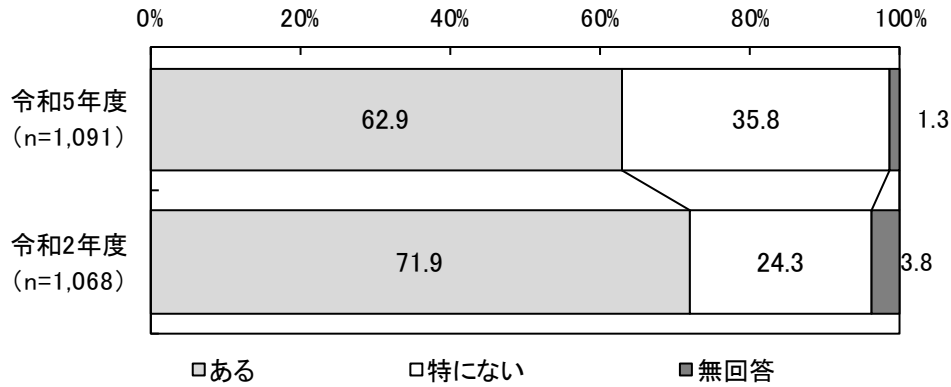


心配ごと・困っていることが「ある」と回答した人は62.9%で、その内容については「自分の健康・介護について」が66.8%で最も高い。次いで、「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」が39.2%、「日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)」15.9%と続いている。また、独居ではあるが、「日常の交流相手、相談相手がいない」と回答した人の割合は10.3%と低い。

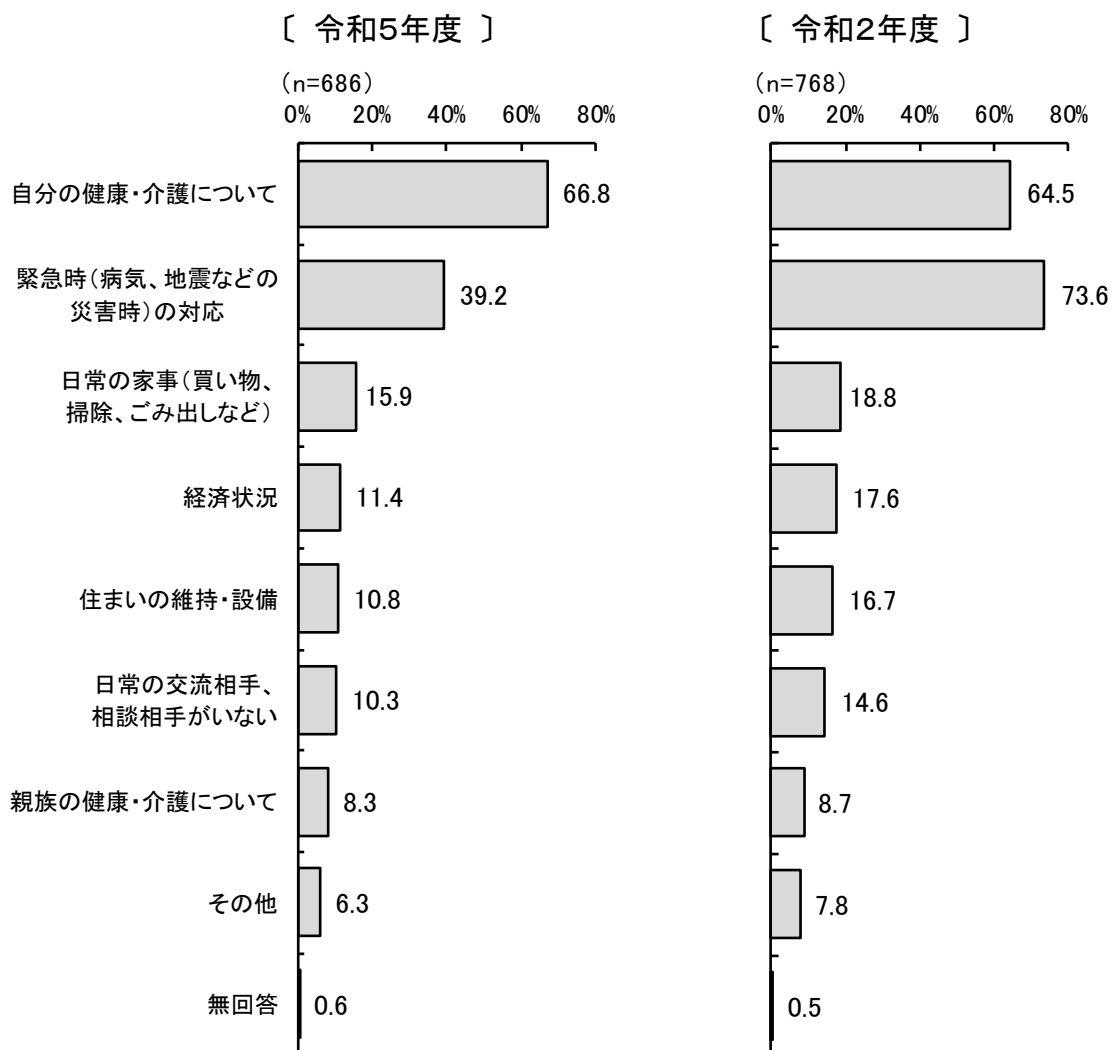
「その他」(6.3%)の中であげられた心配ごと・困っていることの内容は、「健康のこと」「家族のこと」「日常生活の困りごと」「家賃や住環境のこと」などである。

一方、「特にない」と回答した人は35.8%となっている。

図表 2-19 令和2年度調査との比較 心配ごと・困っていることの有無



図表 2-20 令和2年度調査との比較 心配ごと・困っていることの内容(複数回答)



過去の調査との比較では、心配ごと・困っていることが「ある」の割合は、令和2年度と比較すると9ポイント減少している。

また、心配ごと・困っていることの内容のうち、「自分の健康・介護について」は2.3ポイント増加、「緊急時(病気、地震などの災害時)の対応」の割合が34.4ポイント減少する結果となっている。

図表 2-21 心配ごと・困っていることの有無

			合計	ある	特 に ない	無 回 答
全 体		人	1,091	686	391	14
		%	100.0	62.9	35.8	1.3
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	735	425	304	6
		%	100.0	57.8	41.4	0.8
	要支援1	人	81	60	21	0
		%	100.0	74.1	25.9	0.0
	要支援2	人	54	41	13	0
		%	100.0	75.9	24.1	0.0
	要介護1	人	94	67	23	4
		%	100.0	71.3	24.5	4.3
	要介護2	人	52	35	13	4
		%	100.0	67.3	25.0	7.7
	要介護3	人	21	17	4	0
		%	100.0	81.0	19.0	0.0
	要介護4	人	9	7	2	0
		%	100.0	77.8	22.2	0.0
	要介護5	人	2	1	1	0
		%	100.0	50.0	50.0	0.0

※網掛けは、上位1位の選択肢

要介護（要支援）認定を受けている人の方が、受けていない人より、心配ごと・困っていることが「ある」と回答している傾向がある。

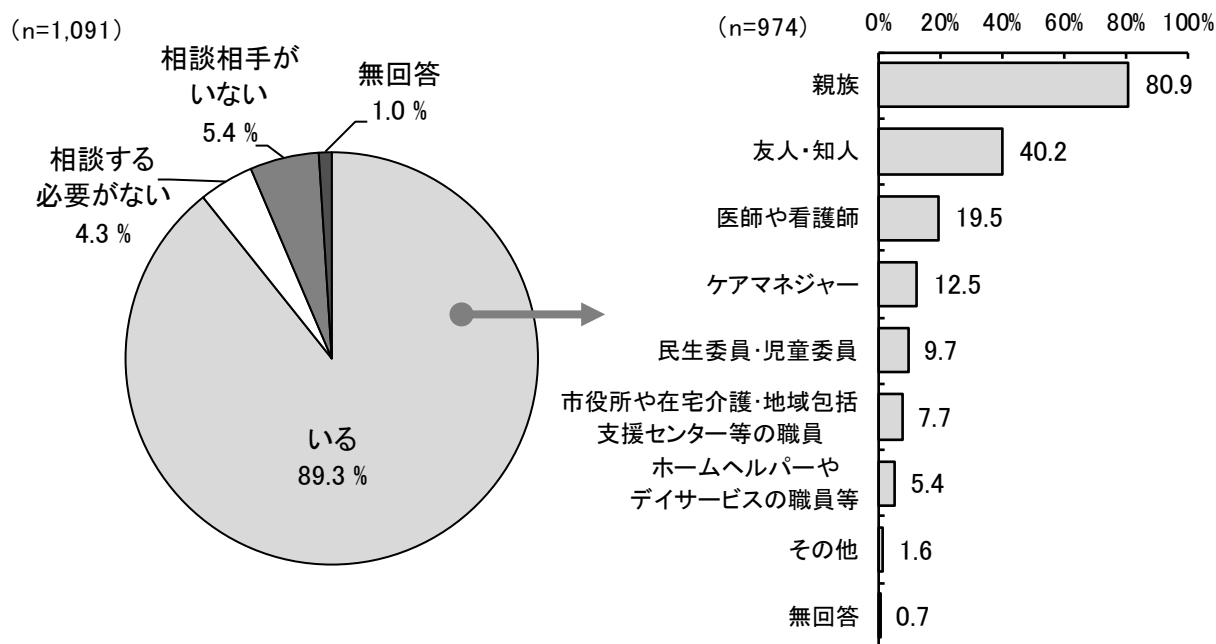
(2) 心配ごとなどの相談相手の有無とその相手

問4 心配ごとなどの相談相手はいますか(いる場合は、あてはまるものすべてに○)

結果の
ポイント

約9割(89.3%)が心配ごとなどの相談相手が「いる」と回答し、その相談相手の第1位は「親族」、第2位は「友人・知人」。

図表 2-22 心配ごとなどの相談相手の有無(単数回答)

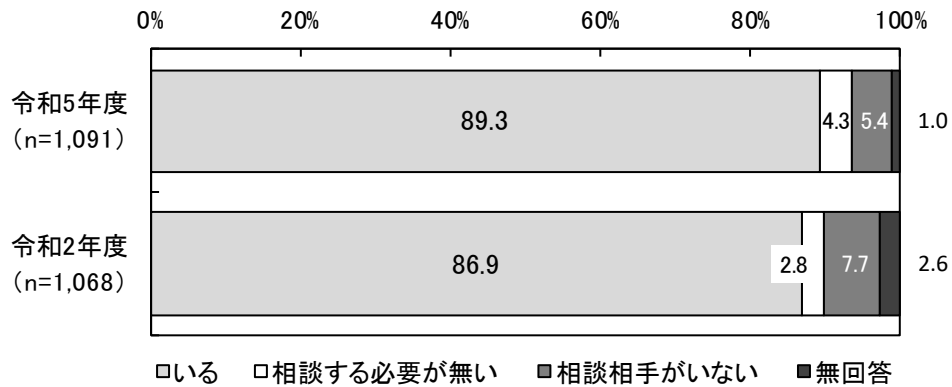


心配ごとなどの相談相手の有無については、「いる」と回答した割合が89.3%と最も高く、「相談する必要がある」は4.3%、「相談相手がない」は5.4%と低いことから、独居ではあるが周囲に相談相手がいる方が多いという結果が出ている。

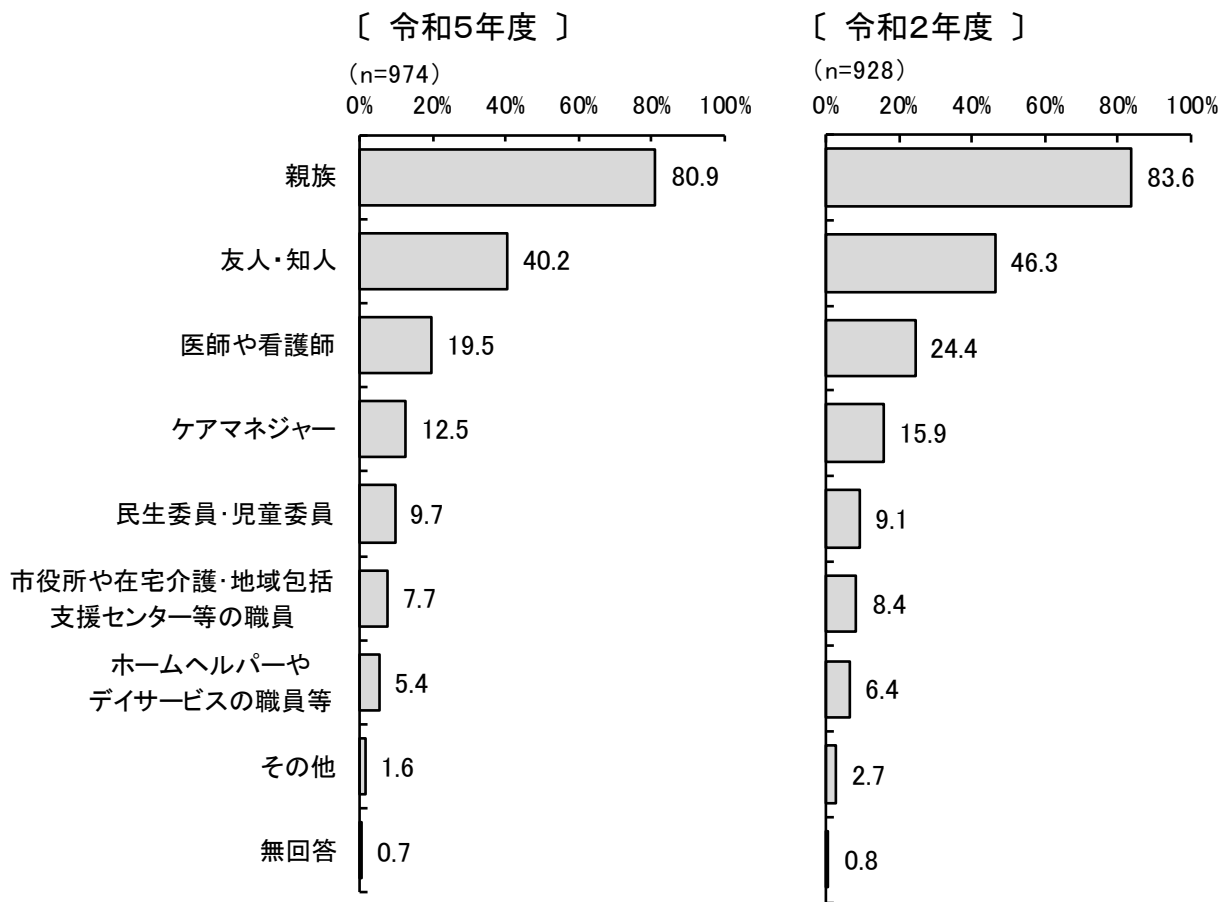
心配ごとなどの相談相手は、「親族」が80.9%で最も高く、次いで、「友人・知人」40.2%、「医師や看護師」が19.5%となっている。

「その他」(1.6%)の中であげられた相談相手としては、「福祉公社」が多く、「福祉公社」以外では「市民社協」「後見人」「ボランティア」「介護の事業所」などがあげられている。

図表 2-23 令和2年度調査との比較 心配ごとなどの相談相手の有無



図表 2-24 令和2年度調査との比較 心配ごとなどの相談相手(複数回答)



過去の調査との比較では、心配ごとなどの相談相手が「いる」の割合は、令和2年度と比較すると2.4ポイント増加している。

また、心配ごとなどの相談相手のうち、「親族」の割合が2.7ポイント、「友人・知人」の割合が6.1ポイント減少する結果となっている。訪問調査を実施した本年度においては、「民生委員・児童委員」は0.6ポイント増加する結果となった。

図表 2-25 心配ごとなどの相談相手の有無

		合計	いる	相談する必要がない	相談相手がいない	無回答	
全 体		人	1,091	974	47	59	11
		%	100.0	89.3	4.3	5.4	1.0
性 別	男性	人	300	240	21	34	5
		%	100.0	80.0	7.0	11.3	1.7
	女性	人	782	726	26	24	6
		%	100.0	92.8	3.3	3.1	0.8
年 齢 別	65～74 歳	人	238	198	14	25	1
		%	100.0	83.2	5.9	10.5	0.4
	75 歳以上	人	838	765	32	32	9
		%	100.0	91.3	3.8	3.8	1.1
子 ども の 有 無 別	いる	人	658	602	30	20	6
		%	100.0	91.5	4.6	3.0	0.9
	いない	人	390	333	17	36	4
		%	100.0	85.4	4.4	9.2	1.0

※網掛けは、上位1位の選択肢

性別で見ると「女性」が、年齢別で見ると「75歳以上」が、子どもの有無別で見ると「子どもがいる」方において、心配ごとの相談相手が「いる」と回答した割合が高い。

3. 住まいについて

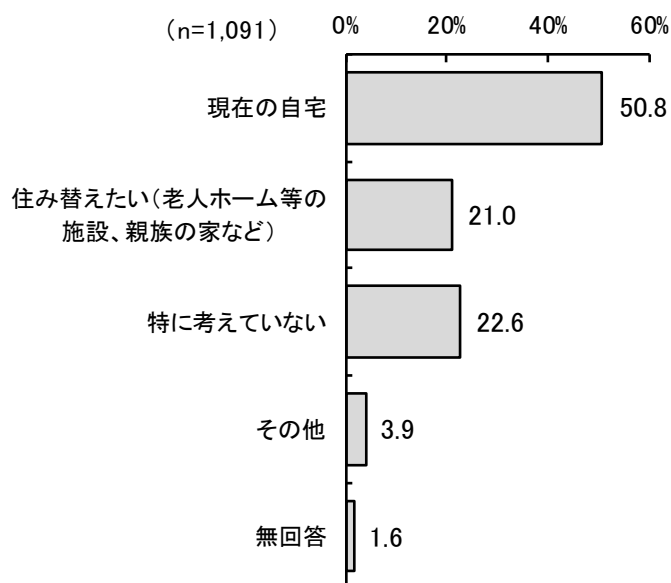
(1) 介護が必要となった時の住まい

問5 介護が必要となった時、どこで介護を受けたいですか(○は1つ)

結果の
ポイント

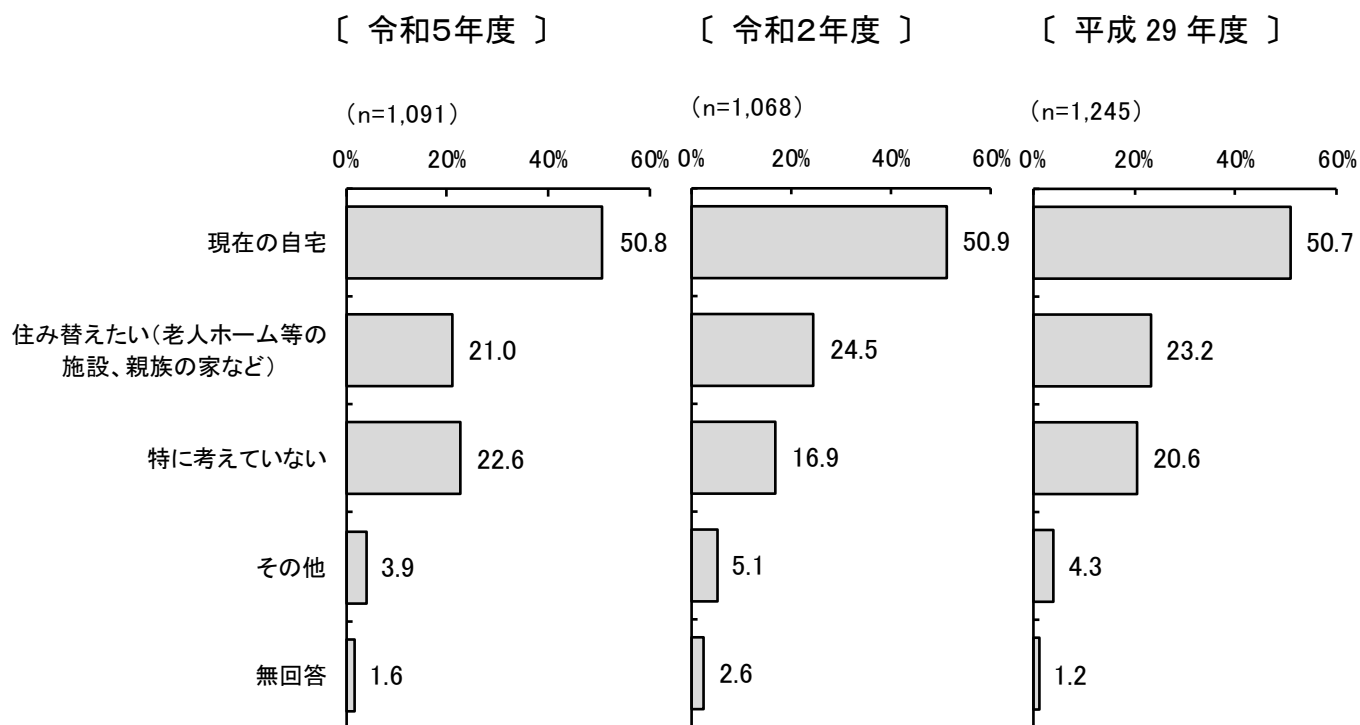
介護が必要となった時の住まいの希望は、約半数が「現在の自宅」。

図表 2-26 介護が必要となった時の住まい(単数回答)



介護が必要となった時の住まいの希望については、「現在の自宅」が50.8%で最も高い。次いで、「住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)」が21.0%であり、「特に考えていない」も22.6%となっている。

図表 2-27 【参考】平成 29 年度・令和 2 年度調査との比較



過去の調査との比較では、「現在の自宅」が平成 29 年度調査より 0.1 ポイント増加と変わらず、「住み替えたい（老人ホーム等の施設、親族の家など）」が 2.2 ポイント減少している。

図表 2-28 介護が必要となった時の住まい

		合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)	特に考えていない	その他	無回答	
全体		人	1,091	554	229	247	43	18
		%	100.0	50.8	21.0	22.6	3.9	1.6
性別	男性	人	300	134	63	90	7	6
		%	100.0	44.7	21.0	30.0	2.3	2.0
	女性	人	782	415	164	156	35	12
		%	100.0	53.1	21.0	19.9	4.5	1.5
年齢別	65～74歳	人	238	98	54	74	7	5
		%	100.0	41.2	22.7	31.1	2.9	2.1
	75歳以上	人	838	448	172	170	35	13
		%	100.0	53.5	20.5	20.3	4.2	1.6
子どもの有無別	いる	人	658	338	137	151	22	10
		%	100.0	51.4	20.8	22.9	3.3	1.5
	いない	人	390	192	85	89	19	5
		%	100.0	49.2	21.8	22.8	4.9	1.3
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	673	382	141	117	23	10
		%	100.0	56.8	21.0	17.4	3.4	1.5
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	215	64	56	79	13	3
		%	100.0	29.8	26.0	36.7	6.0	1.4
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	99	30	48	7	5
		%	100.0	52.4	15.9	25.4	3.7	2.6
その他	人	9	5	1	3	0	0	
	%	100.0	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0	

※網掛けは、上位1位の選択肢

性別では、「特に考えていない」が、女性の19.9%に対して男性が30.0%と高いことが特徴となっている。女性は53.1%が「現在の自宅」と回答し、男性を8.4ポイント上回っている。

年齢別では、「特に考えていない」が、75歳以上の20.3%に対して、65～74歳が31.1%と高くなっている。75歳以上は53.5%が「現在の自宅」と回答し、65～74歳を12.3ポイント上回っている。

子どもの有無別では、子どもがいる人は51.4%が「現在の自宅」と回答し、子どもがいない人を2.2ポイント上回っている。

住宅の状況別をみると、持ち家（一戸建て、集合住宅）は、「現在の自宅」と回答した割合が全体より高く、民間賃貸住宅（一戸建て、集合住宅）では、「住み替えたい（老人ホーム等の施設、親族の家など）」「特に考えてない」と回答した割合が全体より高くなっている。

4. 市の実施事業について

(1)市の実施事業の認知度、利用度、今後の利用意向について

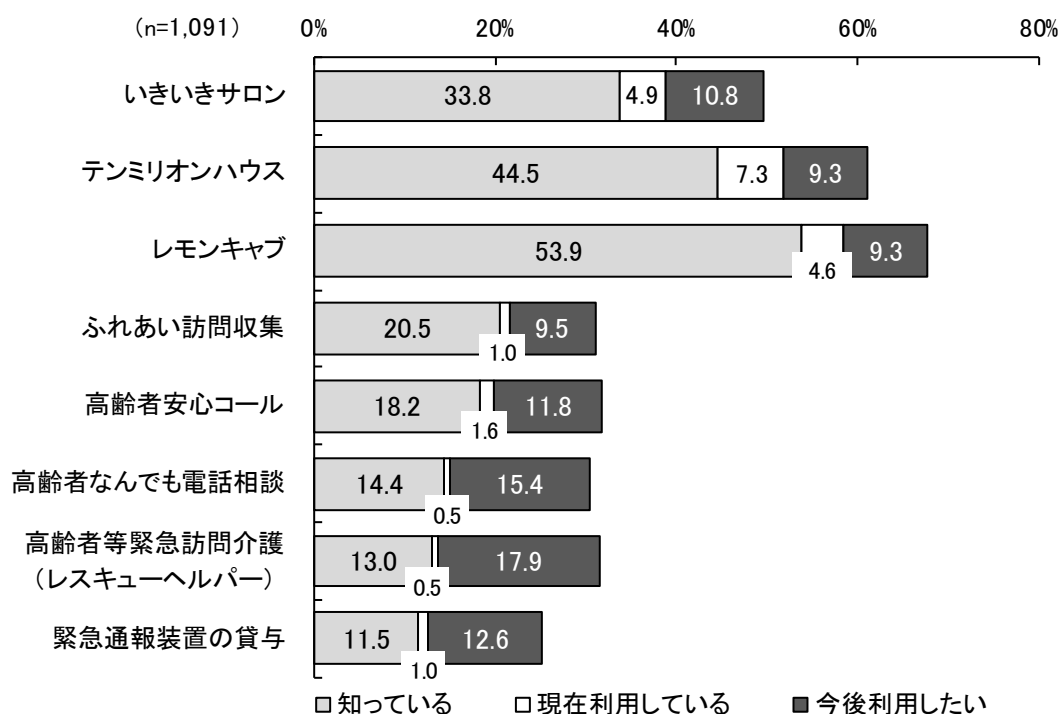
問6 市で実施している下記の事業について、

1. 知っていますか 2. 現在利用していますか 3. 今後利用したいですか
それぞれ、あてはまるものすべてに○をしてください。

結果の
ポイント

認知度(53.9%)で第1位は「レモンキャブ」、利用度(7.3%)の第1位は「テンミリオンハウス」。今後の利用意向の第1位は、「高齢者等緊急訪問介護」で17.9%。

図表 2-29 市の実施事業について(複数回答)



市の実施事業について、「知っている」割合をみると、レモンキャブが最も高く 53.9%、次いで、テンミリオンハウスが 44.5%、いきいきサロンが 33.8%と続いている。

「現在利用している」割合では、テンミリオンハウスが最も高く 7.3%、次いで、いきいきサロンが 4.9%と続いている。

また、「今後利用したい」割合については、高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー) が最も高く 17.9%、次いで、高齢者なんでも電話相談が 15.4%、緊急通報装置の貸与が 12.6%と続いている。

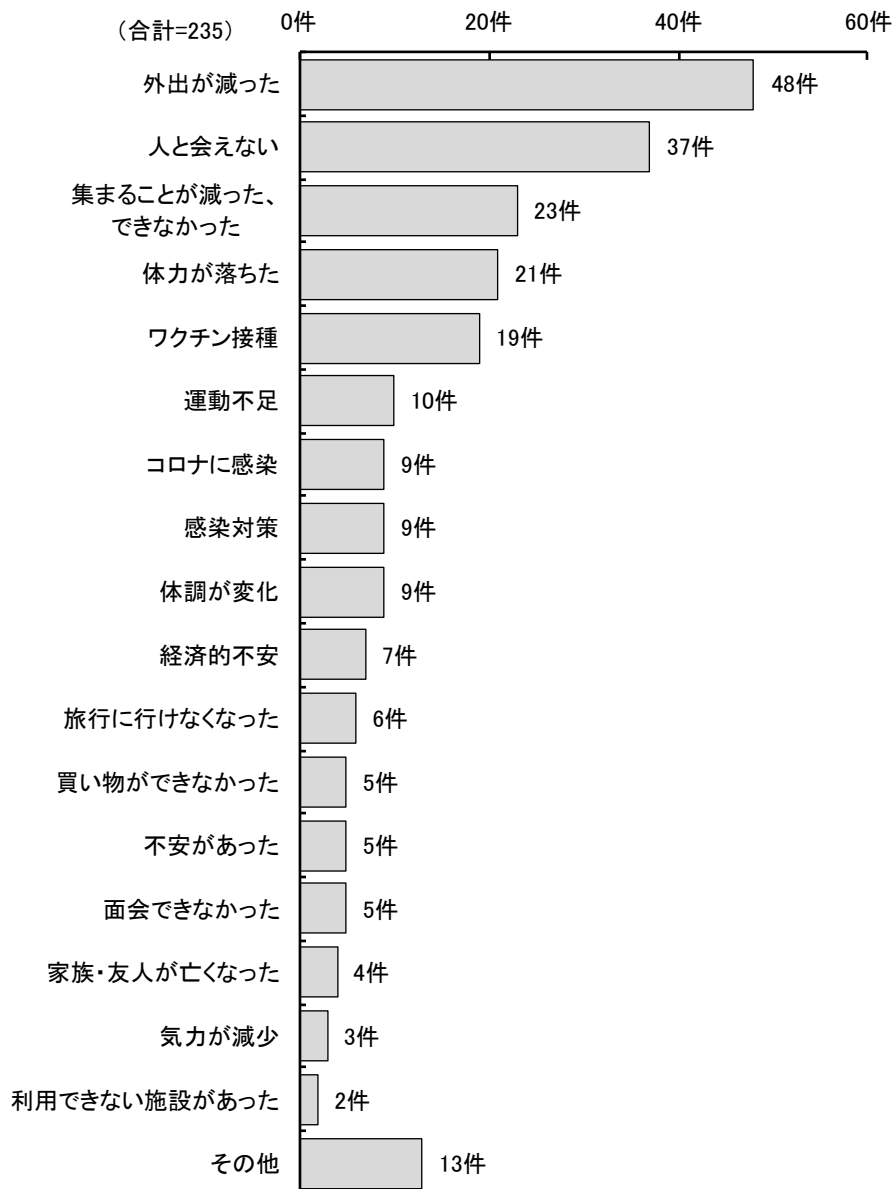
◆(参考)市独自事業の説明

いきいきサロン	個人宅・団地集会室などで、週1回2時間程度、健康体操や特色のあるプログラムを実施する、地域住民等が運営する通いの場。
テンミリオンハウス	地域の福祉団体や地域住民が、年間1,000万円(テンミリオン)を上限とした市からの補助を得て、ミニデイサービスやショートステイなどを各施設が実施している。
レモンキャブ	1人でバスやタクシーなどの公共交通機関を利用することが困難な方の外出を支援するための移送サービス。
ふれあい訪問収集	ごみ出し困難な方の玄関先から、ごみを収集する。
高齢者安心コール	専門職の相談員が毎週電話して、身体や暮らしに変わったこと・困ったことがないか確認する。
高齢者なんでも電話相談	24時間365日、武蔵野市在住の高齢者に関する相談を受ける。
高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	急病等で一時的に支援が必要な時にヘルパーを派遣する。
緊急通報装置の貸与	おもに心疾患や喘息等の発作の恐れのある方を対象に、専用通報機を貸出する。

(2) 新型コロナウイルス感染症

問7 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活面で変わったこと、困っていること

図表 2-30 コロナウイルス感染症の影響



◆ 外出が減った(48件)

- 友人との外出が少なくなった。
- 外食をしなくなった。
- 病院に行けなくなった（難病のため）。
- お墓参りに行けなかった。
- 感染がこわいので、外出を控えた。
- 遠出の外出が減った。
- コロナで、行動制限があり、あまり外へ出る機会がなくなった。

- 外出することができなかったので、生協を利用するようになった。
- 外出回数が減った上に、手早く用事を済ませる癖がつき、人との会話が減った。
- 出不精になった。

◆ 人と会えない(37件)

- 人と自由に会えないので、さみしい。
- 友人と疎遠になる。
- 友人の見舞いが十分に出来なかった。
- 人と接触できなく、食事の不便、辛さで頭が痛い。
- 人と会わなくなって、家にこもるようになった。
- 孤立した。
- 友人と会えず、長電話をしていた。
- 知人・友人との交流が減少した。
- 家族と逢う回数が減った。
- 外国にいる娘に会うことが出来なかったことが、さびしかった。
- 月1度、必ず訪問してたお客様が来られなくなり、その後あまり連絡を取っていない。
- 妹(2人)に会えず、つらく淋しい。電話料金が高いので、長く話せない。

◆ 集まることが減った、できなかった(23件)

- 友人と集まれなかった。
- 交通機関が使いにくいので、法事、会食が出来なかった。
- コーラスなどが出来なくなり、趣味の活動をやめてしまった。
- デイサービスやうたごえ喫茶に行けなくなった。
- 制作した絵画の発表する場が全く無くなった。
- パッチワークの集まりがなくなってしまった。
- ランチ会。家族の集まり。
- 同窓会が出来なくなった。
- コンサートや芝居などのイベントが中止で、とても残念だった。
- 他人と関わらずとも生きていけるんだと思った。人との付き合い方が変わったと思う。

◆ 体力が落ちた(21件)

- 出かける機会が少なくなったので、体力が落ち、足も弱くなった。
- 体力がおちている。5キロのお米が重い。
- 公園等の散歩が出来なくなり、足の筋力が弱って、現在も遠出が難しい。
- 山歩きが好きだったが、ハイキングに出かけられず、体力、気力が落ちた。
- コロナに罹患後、後遺症で体重が8kg減った。

◆ ワクチン接種(19件)

- 6回目のワクチンを接種するかどうか考慮中。
- 訪問看護師さんに、ワクチンの予約をとってもらった。
- 注射ワクチンはアレルギーのため出来ない。

◆ 運動不足(10件)

- 運動不足になり、運動を心掛けている。
- 外出の機会が減り、運動不足。友人との旅行ができないのが、ストレス。
- 活動ができず、サークルもなくなってしまい、運動ができなくなり、さみしい。
- シルバー人材センターがお休みとなり、家にばかりいて身体が動かなくなった。

◆ コロナに感染(9件)

- コロナに罹患したが、無症状だった。
- 患ったが、後遺症なし。
- コロナ発熱で苦しんだ際、レスキューヘルパー事業を予め知っていたら良かった。
- 自分がコロナになった時、一人なので心細く感じた。

◆ 感染対策(9件)

- 常にアルコール消毒をしなければならなくなり、神経をつかう。
- マスクが煩わしく、早く外したいが、まだ不安で外せない。
- マスク生活が当たり前になり、なかなか外せない。
- 自分で気を付けている。

◆ 体調が変化(9件)

- 最近は運動することもなくなった。何となく体調が良くない。
- 物忘れが多くなった。
- 認知症がすすんだ。
- 腰痛が悪化し、ほとんど外にでない。

◆ 経済的不安(7件)

- 非常勤の仕事が減って、収入が少なくなった。
- コロナにより、人との接触が激減し売り上げがほとんど無い。今後、復調するか不安。
- 医療費がかさみ、経済的に不安がある。
- 物価が高くなり、困る。

◆ 旅行に行けなくなった(6件)

- 旅行に行けなかった。
- 一人旅行に行けなくなってしまった事。

◆ 買い物ができなかった(5件)

- 買い物が大変で、娘が食料を送ってくれた。
- 買い物に出かける機会が減った。人ごみをさける為に午前中に行く。
- 買い物の楽しみがなくなった。

◆ 不安があった(5件)

- 感染が不安。
- ぜんそく持ちなので、心配。
- 何かあった時（倒れたり、感染したりした時）、どうするか不安。

◆ 面会できなかった(5件)

- 施設入所している娘に会えなかった。
- 親が入院中、面会できなかった。
- 施設に入っている母に会えなかった。

◆ 家族・友人が亡くなった(4件)

- コロナで、友人が亡くなった。
- 知り合った仲間が、コロナをきっかけに、施設に入ったり、亡くなったりしている。
- コロナ感染で、夫を突然亡くし、その後の手続き等で疲れている。

◆ 気力が減少(3件)

- うつっぽくなったが、zoom利用で、なんとかあった。
- やる気がなくなった。

◆ 利用できない施設があった(2件)

- スポーツクラブが、コロナの間に無くなってしまい、体がなまってしまった。
- 図書館が利用できなかった。

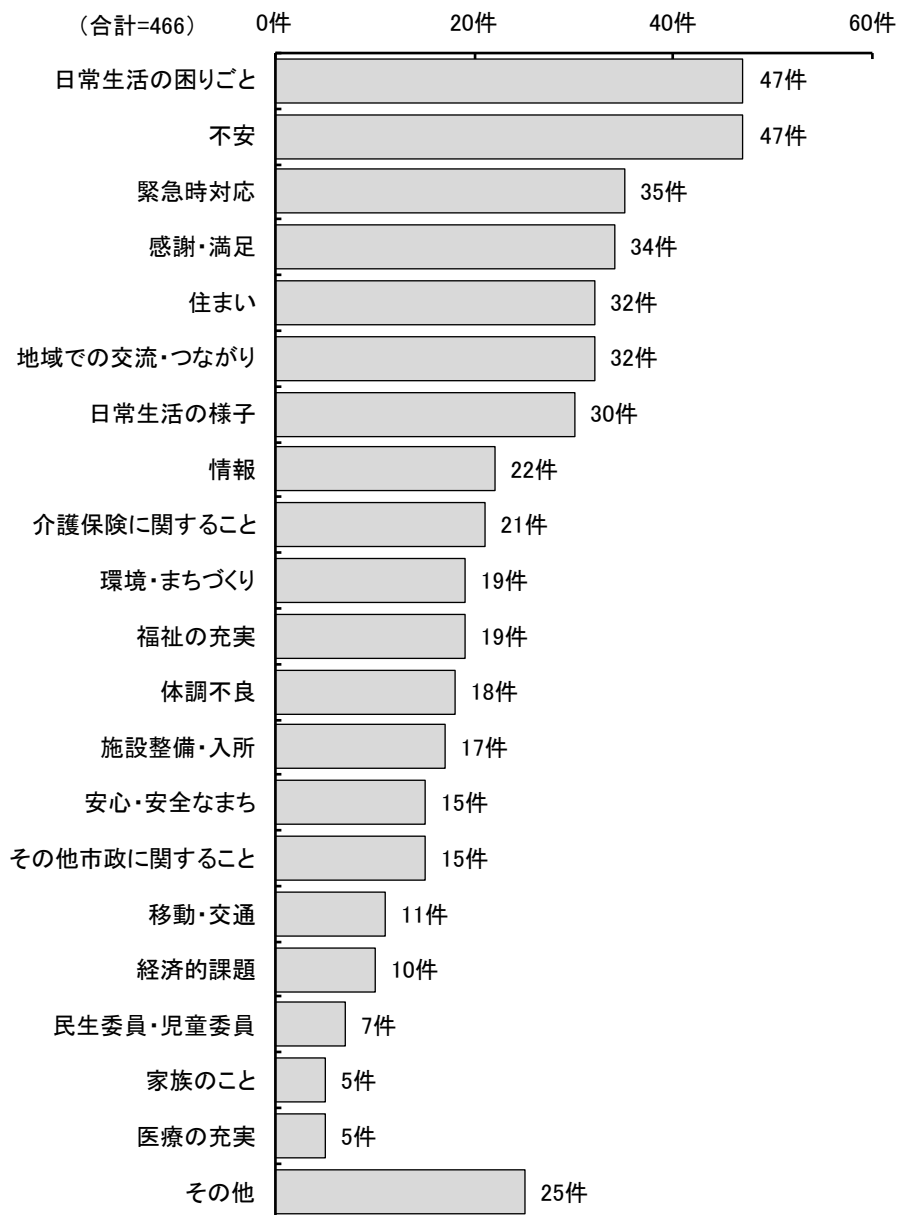
◆ その他(13件)

- 一時的に実家に住み、仕事を続けた（電車に乗るのが、怖いため）。
- 部屋の掃除をお願いしていたヘルパーさんが来なくなって、不自由になった。
- マスクをしていないと、変な人と見られる。
- 予防接種のTelが繋がりにくかった。

(3) 自由意見

問8 自由意見、市への要望等

図表 2-31 自由意見



以下は、調査票の最後に記載された自由意見の抜粋である。記載された原文を一部要約して掲載している。

◆ 日常生活の困りごと(47件)

- 階段の昇り降りが大変になっているので、ゴミ出しをお願いしたい。
- ちょっとした生活用品を購入できるお店が、近くになくなって困ることがある。
- 吉祥寺の銭湯が閉鎖したため、支給されるお風呂券が市外でも使用できるとよい。
- 家の中の片づけやゴミの分別が出来ないので、掃除をしてくれる人がほしい。
- 病院に付き添いを頼みたいが、費用がかかり過ぎる。
- 電球の取り換えなど、上を向くことが困難。ちょっとした助けがほしい。
- 雪かきができない。
- 給食サービス（以前受けていた）があるなら、受けてたい。
- 暮らしに関する色々なことを頼める、安心出来る業者を紹介してもらいたい。
- 困った時に、相談にのってもらいたい。
- ちょっとした日常の家事で、相談したい場合がある。

◆ 不安(47件)

- 子どもがいないのでお墓をどうするか悩んでいる。現在の墓の処分を考え中。
- 突然、何か起きた時の対応が心配。何でも相談は利用したい。
- 頼れる親族も特にいないので、身体が動かなくなってきた時のことは心配。
- 健康面で不安を感じる。
- 相談相手（身近な）が居ないので、不安。
- 一人暮らしで、不安である。
- 亡くなったあとのことが心配。

◆ 緊急時対応(35件)

- 元気だけれど、何かあった時に対応していただける方がいるとありがたい。
- 救急の時に救急車に乗ってくれる人がいない。
- 急に具合が悪くなった時に、何か方策を教えてください。
- 歩けなくなったら、本当にどうしようと思うことがある。時々見に来てほしい。
- 緊急時の対応に困った事があり、「動けない」ことへの不安がある。
- 何かあった時のレスキューヘルパー事業はいいですね。
- 慢性疾患がなくても、緊急通報装置を貸与して頂けるよう、切に願います。
- 防災のことを知りたい。
- 同じマンションに高齢者が沢山いらして、何かあった時どうしたらいいのか悩む。
- 災害時に利用できる公園内に、トイレベンチや火を起こせるベンチを設置して欲しい。

◆ 感謝・満足(34 件)

- 介護のスタッフの方々がとても良いので、変わらないでほしい。
- タクシー券がありがたい。
- コロナワクチン接種会場が、しっかりしていました。
- 市の医療体制の良い事に感謝している。
- コミセンやテンミリオンハウスなど利用しており、大変満足している。
- 武蔵野市は、高齢者に対しての配慮がしっかりしている。
- 武蔵野市は、住みやすい。
- 武蔵野市は福祉が充実しているので、助かっています。
- 声かけをもっと頻繁にして欲しい。

◆ 住まい(32 件)

- エレベーターのないマンションで、持病があり、階段の上り下りが困難。
- 市で、お一人様の保証人的なことをやってほしい。
- 単身者向けの住宅を増やしていただきたいです。
- 住宅の事が心配。市に相談にのってもらいたい。
- バリアフリーの市営のアパートを探している。3年をめどに住みかえたい。
- 都営・市営住宅に優先的に入居出来るようにしてほしい。
- 貯金も少なく、これから先のことを考えると、公営住宅に入居したい。
- 都営住宅の抽選方法を考え直してほしい。
- 外出が嫌いで、引きこもり気味。

◆ 地域での交流・つながり(32 件)

- 近所との付き合いがないので、もう少しコミュニケーションがとれたら良い。
- ヨガにも通い、体力がついてきたら、地域にも関わりたい。
- 交流のある街になったらいい。
- いきいきサロンのような施設が近くに欲しい。
- 気軽におしゃべりできる場所があるといいと思います。
- 子ども達とお年寄りが交流できる場があれば、良いと思う。
- 日赤の募金など集めに来なくなっているの、寂しい。
- 近くの公園でラジオ体操をやって欲しい。
- 元気な高齢者への場所の提供が欲しい(送迎付きが望ましい)。
- 地域に知り合いがない。
- 市外の方から、武蔵野市の福祉は色々あって、うらやましいと言われている。

◆ 日常生活の様子(30 件)

- 1日3000歩以上、歩くことに心掛け、図書館や体操教室に通っています。
- 囲碁に通い始め、高齢者センターの鉛筆画教室を申し込んでいます。
- 食事は自炊、買い物もスーパー、コンビニがすぐ近くにあるので、苦にならない。
- 毎日、公園には散歩に行くようにしている。食事にも気を使っている。
- 手芸、北ホールでの体操をしている。

- デイサービスに週1回（月曜）行っている。
- 目が見えにくくなって、外に出ない事が多い。

◆ 情報(22件)

- 市が発行する案内等の文字が小さくて読めない。
- 色々なサービスを知ったのは、初めて。人を集めて、お知らせする機会を作ってほしい。
- 市で実施している事業の情報がほしい。詳しい情報が手元があれば、参加したい。
- 身体は丈夫なので今は良いが、人付き合いがなく情報が入ってこない。
- 市独自の事業が用意されていることを今回知った。
- 困りごとがあったら、市に電話して適切な連絡先を教えてください。
- 相談の場所の広報を、もっとしてほしい。

◆ 介護保険に関すること(21件)

- 認定が下がった場合、今のサービスが受けられるか心配している。
- 自分の今後の介護保険の利用が、どのようになるか。費用などが心配。
- 体調、身体の変化のため、介護認定を受けたい。
- 昔より、介護保険の情報が、少なくなっているような気がする。
- 要介護認定をされていないと、貸ベッド等の利用は出来ないのでしょうか。
- つながりのあったケアマネの事業所を自分も使えると良い。
- 利用料金を低くしてほしい。

◆ 環境・まちづくり(19件)

- 今ない所にベンチがいくつかあると喜ぶ人達がいると思います。
- 駅までの道に椅子があるといいです。
- 生垣のために道幅が狭くなり危険。
- 隣の家が空き家になっていることが心配。
- 道路にゴミや犬のフン等が落ちていて困る。
- ペットボトルを駅前のマンションのため住人以外が捨てている。
- ムーバスがあるので、買い物など、便利に使っている。

◆ 福祉の充実(19件)

- 一方的や押しつけでない、福祉サービスの充実を図っていただきたい。
- 耳が遠い高齢者が増加している。耳が遠い高齢者の為の補助（金）が欲しい
- 補聴器や眼鏡を作る時に助成金を出してほしい。
- 身障者は市民向け講座を受ける事が出来ない。身障者も利用できる施設が欲しい。
- 高齢者支援センターの講座の内容が知りたい。
- 自分ができるボランティアをしたい。
- 敬老祝品を配る分を他の福祉政策に役立てて欲しい。
- 配食サービスを行ってほしい。

◆ 体調不良(18 件)

- 視力が低下しているので、物が見えにくい。耳も聞こえが悪い。
- 転倒してから、足の調子が悪く、あまり外出しなくなった。
- 緑内障で片目失明。足も悪く、歩行に困難があるが、障害者手帳は交付されず、苦しい。
- ダウンして、引きこもりがち。
- 肺の薬のせいで、食事が美味しくなく、下痢するがやめることが出来ない。
- 手術を受けたが、痛み、しびれなどが完治せず、困っている。
- めまいが、ひどい。
- 身体、足のむくみがひどい。

◆ 施設整備・入所(17 件)

- 特養を増やし、希望者が入所できるようにして欲しい。
- 万が一病気の時が心配。月 10 万円程度で利用できる施設があると嬉しい。
- 動けなくなった時に、市内の施設に入りたいが、予算的に難しい。
- 市内に低額で入所できる高齢者施設をたくさん作って欲しい。
- ケアハウスをもっと増やしてほしい。
- 視覚障害者の為、安心して入れるホームを作してほしい。
- 近くの老人ホームの情報が知りたい。

◆ 安心・安全なまち(15 件)

- 何度もオレオレ詐欺にかかりそうになり、警察と銀行で犯人を待ったりした。
- 高齢者をねらう「詐欺」がこわい。心配。民生委員・児童委員を知らなかった。
- 武蔵野警察署からと言って、振り込め詐欺のような電話が何日かあった。
- 空き巣に入られた。
- 歩きスマホや歩道での自転車の乗り方など、危険が多く、怖い。

◆ その他市政に関すること(15 件)

- マイナンバーが不便。
- 図書館を増やすことと、新刊図書を増やすか、リクエストしたら、早めを買っていただきたいです。
- 無料入浴券があると助かる（唯一の楽しみ）。
- 高齢者対象の「くらし地域応援券」を発行してください。
- 市政において十分に高齢者を理解して下さい。

◆ 移動・交通(11 件)

- 市役所に行くのが、遠い。
- 自転車置場が少ないため、買い物がしづらい。
- 乗合にして、車で買い物へ行きたいです。
- 足が悪いので、もっとノンステップのバスを増やしてほしい。
- ムーバスの拡大をぜひお願いします。

◆ 経済的課題(10件)

- 経済的やりくりが大変で、所持金を計算しながら通院している。
- ボケ防止、および経済面で、いつまで働かなくてはならないのか心配。
- 年金だけで生活しているので、税金や介護保険料が高いなあと感じています。
- 住み慣れたこの家で、地域で住み続けたい。家賃に対する補助があるとよい。
- 諸物価高騰の折、食品の買い物が大変です。

◆ 民生委員・児童委員(7件)

- 民生児童委員の訪問で、安心して話を聞いてくださるので、嬉しい。
- 民生児童委員さんにつながり安心した。
- 今のご時世、電話に出るのは、ためらわれます。事前に市役所から連絡が欲しい
- 担当民生委員の電話番号を、ひとり暮らし高齢者調査票に記入しておいてほしい。

◆ 家族のこと(5件)

- 娘が病気になり、自分に何かあったら心配。
- 近くに住む姉が少々認知症みたいなので、心配。
- 息子が病気なので、その家族を自分の住んでいる所へ呼びたい

◆ 医療の充実(5件)

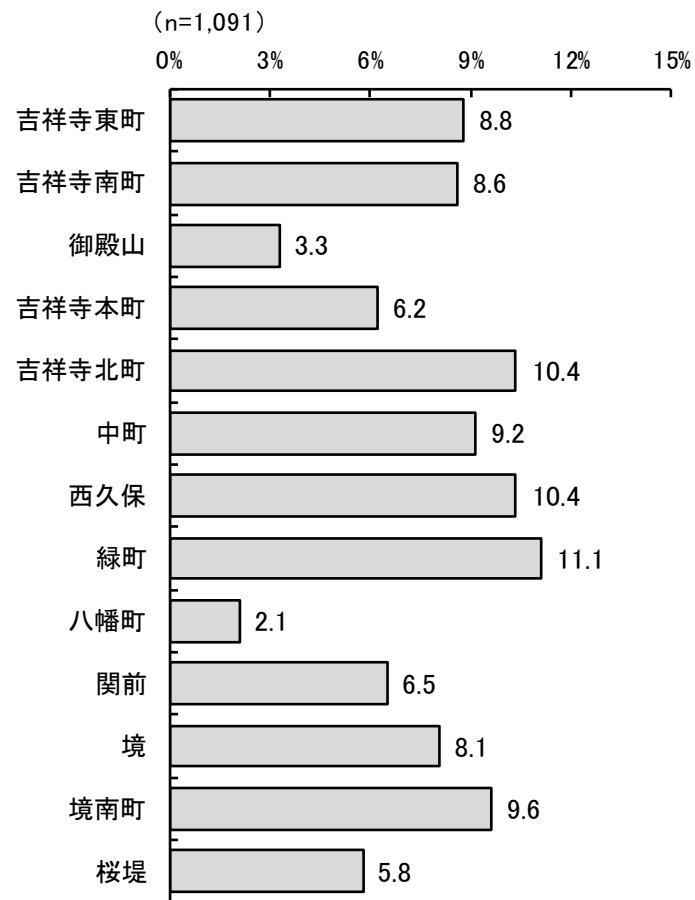
- 大きな検査をやっていただける病院が近くに欲しい。
- 吉祥寺地区に入院可能な病院がないのは不安。
- 吉祥寺に総合病院がない。

◆ その他(25件)

- 人様に頼み事をするのは、迷惑だと思い、心苦しい。
- まちがすっかり様変わりで馴染みがあるお店もなくなってしまった。
- 武蔵野市の「こんなサービスご存知ですか」が役に立った。
- 聞きたいことが、聞けて良かった。
- 夫の介護をずっとしていたので、これから色々知っていこうと思う。

■ 第3章 ■
詳細集計結果
(クロス集計表等)

1. 居住地域



2. 外出機会の有無

			合計	ある	ほとんど外出しない	無回答
全 体		人	1,091	1026	58	7
		%	100.0	94.0	5.3	0.6
性別	男性	人	300	278	20	2
		%	100.0	92.7	6.7	0.7
	女性	人	782	741	37	4
		%	100.0	94.8	4.7	0.5
年齢別	65～74 歳	人	238	228	8	2
		%	100.0	95.8	3.4	0.8
	75 歳以上	人	838	786	48	4
		%	100.0	93.8	5.7	0.5
子どもの有無別	いる	人	658	622	32	4
		%	100.0	94.5	4.9	0.6
	いない	人	390	367	23	0
		%	100.0	94.1	5.9	0.0
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	735	712	21	2
		%	100.0	96.9	2.9	0.3
	要支援1	人	81	77	4	0
		%	100.0	95.1	4.9	0.0
	要支援2	人	54	49	3	2
		%	100.0	90.7	5.6	3.7
	要介護1	人	94	81	11	2
		%	100.0	86.2	11.7	2.1
	要介護2	人	52	43	9	0
		%	100.0	82.7	17.3	0.0
	要介護3	人	21	16	5	0
		%	100.0	76.2	23.8	0.0
	要介護4	人	9	6	3	0
		%	100.0	66.7	33.3	0.0
	要介護5	人	2	1	1	0
		%	100.0	50.0	50.0	0.0
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	673	637	33	3
		%	100.0	94.7	4.9	0.4
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	215	201	13	1
		%	100.0	93.5	6.0	0.5
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	177	10	2
		%	100.0	93.7	5.3	1.1
	その他	人	9	7	1	1
		%	100.0	77.8	11.1	11.1

3. 心配ごと・困っていることの有無

			合計	ある	特 に ない	無 回 答
全 体		人	1,091	686	391	14
		%	100.0	62.9	35.8	1.3
性 別	男性	人	300	177	119	4
		%	100.0	59.0	39.7	1.3
	女性	人	782	502	270	10
		%	100.0	64.2	34.5	1.3
年 齢 別	65～74 歳	人	238	156	79	3
		%	100.0	65.5	33.2	1.3
	75 歳以上	人	838	522	305	11
		%	100.0	62.3	36.4	1.3
子 ど も の 有 無 別	いる	人	658	387	263	8
		%	100.0	58.8	40.0	1.2
	いない	人	390	268	117	5
		%	100.0	68.7	30.0	1.3
要 介 護 (要 支 援) 認 定 の 有 無 と 要 介 護 度 別	ない	人	735	425	304	6
		%	100.0	57.8	41.4	0.8
	要支援1	人	81	60	21	0
		%	100.0	74.1	25.9	0.0
	要支援2	人	54	41	13	0
		%	100.0	75.9	24.1	0.0
	要介護1	人	94	67	23	4
		%	100.0	71.3	24.5	4.3
	要介護2	人	52	35	13	4
		%	100.0	67.3	25.0	7.7
	要介護3	人	21	17	4	0
		%	100.0	81.0	19.0	0.0
	要介護4	人	9	7	2	0
		%	100.0	77.8	22.2	0.0
要介護5	人	2	1	1	0	
	%	100.0	50.0	50.0	0.0	
住 宅 の 状 況 別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	673	418	249	6
		%	100.0	62.1	37.0	0.9
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	215	128	84	3
		%	100.0	59.5	39.1	1.4
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	130	54	5
		%	100.0	68.8	28.6	2.6
	その他	人	9	7	2	0
		%	100.0	77.8	22.2	0.0

4. 心配ごと・困っていることの内容

		合計	自分の健康・介護について	緊急時(病気、地震などの災害時)の対応	除、ごみ出しなど)	日常の家事(買い物、掃除)	経済状況	住まいの維持・設備	手がいない	日常の交流相手、相談相手	親族の健康・介護について	その他	無回答
全体		人	686	458	269	109	78	74	71	57	43	4	
		%	100.0	66.8	39.2	15.9	11.4	10.8	10.3	8.3	6.3	0.6	
性別	男性	人	177	128	57	31	34	17	22	20	12	0	
		%	100.0	72.3	32.2	17.5	19.2	9.6	12.4	11.3	6.8	0.0	
	女性	人	502	326	211	76	42	56	49	37	31	4	
		%	100.0	64.9	42.0	15.1	8.4	11.2	9.8	7.4	6.2	0.8	
年齢別	65～74歳	人	156	98	16	70	35	19	23	22	9	0	
		%	100.0	62.8	10.3	44.9	22.4	12.2	14.7	14.1	5.8	0.0	
	75歳以上	人	522	356	41	194	42	88	48	51	34	4	
		%	100.0	68.2	7.9	37.2	8.0	16.9	9.2	9.8	6.5	0.8	
子どもの有無別	いる	人	387	253	145	65	38	35	31	36	22	3	
		%	100.0	65.4	37.5	16.8	9.8	9.0	8.0	9.3	5.7	0.8	
	いない	人	268	185	111	38	36	33	37	20	21	1	
		%	100.0	69.0	41.4	14.2	13.4	12.3	13.8	7.5	7.8	0.4	
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	425	266	168	58	52	42	48	41	29	3	
		%	100.0	62.6	39.5	13.6	12.2	9.9	11.3	9.6	6.8	0.7	
	要支援1	人	60	43	25	10	0	12	5	1	5	0	
		%	100.0	71.7	41.7	16.7	0.0	20.0	8.3	1.7	8.3	0.0	
	要支援2	人	41	31	14	11	4	5	1	2	3	0	
		%	100.0	75.6	34.1	26.8	9.8	12.2	2.4	4.9	7.3	0.0	
	要介護1	人	67	48	30	11	6	7	10	4	3	0	
		%	100.0	71.6	44.8	16.4	9.0	10.4	14.9	6.0	4.5	0.0	
	要介護2	人	35	27	15	9	6	1	2	6	0	0	
		%	100.0	77.1	42.9	25.7	17.1	2.9	5.7	17.1	0.0	0.0	
要介護3	人	17	11	4	4	2	1	1	2	2	0		
	%	100.0	64.7	23.5	23.5	11.8	5.9	5.9	11.8	11.8	0.0		
要介護4	人	7	6	2	1	1	1	1	0	0	0		
	%	100.0	85.7	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0		
要介護5	人	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
	%	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	418	265	186	76	25	46	33	30	25	2	
		%	100.0	63.4	44.5	18.2	6.0	11.0	7.9	7.2	6.0	0.5	
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	128	85	40	15	38	18	21	14	8	0	
		%	100.0	66.4	31.3	11.7	29.7	14.1	16.4	10.9	6.3	0.0	
都営、市営、URなどの団地	人	130	100	39	17	13	8	16	10	9	2		
	%	100.0	76.9	30.0	13.1	10.0	6.2	12.3	7.7	6.9	1.5		
その他	人	7	5	3	1	2	1	1	2	1	0		
	%	100.0	71.4	42.9	14.3	28.6	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0		

5. 心配ごとなどの相談相手の有無

		合計	いる	相談する 必要がない	相談相手 がない	無回答	
全 体		人	1,091	974	47	59	11
		%	100.0	89.3	4.3	5.4	1.0
性 別	男性	人	300	240	21	34	5
		%	100.0	80.0	7.0	11.3	1.7
	女性	人	782	726	26	24	6
		%	100.0	92.8	3.3	3.1	0.8
年 齢 別	65～74 歳	人	238	198	14	25	1
		%	100.0	83.2	5.9	10.5	0.4
	75 歳以上	人	838	765	32	32	9
		%	100.0	91.3	3.8	3.8	1.1
子 ど も の 有 無 別	いる	人	658	602	30	20	6
		%	100.0	91.5	4.6	3.0	0.9
	いない	人	390	333	17	36	4
		%	100.0	85.4	4.4	9.2	1.0
要 介 護 (要 支 援) 認 定 の 有 無 と 要 介 護 度 別	ない	人	735	640	39	49	7
		%	100.0	87.1	5.3	6.7	1.0
	要支援1	人	81	77	2	2	0
		%	100.0	95.1	2.5	2.5	0.0
	要支援2	人	54	52	0	2	0
		%	100.0	96.3	0.0	3.7	0.0
	要介護1	人	94	86	4	3	1
		%	100.0	91.5	4.3	3.2	1.1
	要介護2	人	52	48	1	1	2
		%	100.0	92.3	1.9	1.9	3.8
要介護3	人	21	20	0	1	0	
	%	100.0	95.2	0.0	4.8	0.0	
要介護4	人	9	9	0	0	0	
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
要介護5	人	2	2	0	0	0	
	%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
住 宅 の 状 況 別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	673	616	27	24	6
		%	100.0	91.5	4.0	3.6	0.9
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	215	171	12	29	3
		%	100.0	79.5	5.6	13.5	1.4
都営、市営、URなど の団地	人	189	174	8	5	2	
	%	100.0	92.1	4.2	2.6	1.1	
その他	人	9	8	0	1	0	
	%	100.0	88.9	0.0	11.1	0.0	

6. 心配ごとなどの相談相手の有無／心配ごと・困っている内容別

		合計	いる	相談する 必要がない	相談相手 がない	無回答	
全 体		人	1,091	974	47	59	11
		%	100.0	89.3	4.3	5.4	1.0
心配ごと・困っている 内容別	自分の健康・介護について	人	458	413	9	32	4
		%	100.0	90.2	2.0	7.0	0.9
	親族の健康・介護について	人	57	51	3	2	1
		%	100.0	89.5	5.3	3.5	1.8
	緊急時(病気、地震などの災害時)の対応	人	269	245	3	19	2
		%	100.0	91.1	1.1	7.1	0.7
	経済状況	人	78	64	4	8	2
		%	100.0	82.1	5.1	10.3	2.6
	日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど)	人	109	102	1	5	1
		%	100.0	93.6	0.9	4.6	0.9
	日常の交流相手、相談相手がない	人	71	50	1	19	1
		%	100.0	70.4	1.4	26.8	1.4
	住まいの維持・設備	人	74	64	4	6	0
		%	100.0	86.5	5.4	8.1	0.0
	その他	人	43	33	4	6	0
		%	100.0	76.7	9.3	14.0	0.0

7. 心配ごとなどの相談相手

		合計	親族	友人・知人	医師や看護師	ケアマネジャー	民生委員・児童委員	市役所や在宅介護・地域包括支援センター等の職員	ホームヘルパーやデイサービスの職員等	その他	無回答	
全体		人 974 % 100.0	788 80.9	392 40.2	190 19.5	122 12.5	94 9.7	75 7.7	53 5.4	16 1.6	7 0.7	
性別	男性	人 240 % 100.0	172 71.7	91 37.9	53 22.1	36 15.0	21 8.8	22 9.2	18 7.5	4 1.7	0 0.0	
	女性	人 726 % 100.0	609 83.9	299 41.2	136 18.7	86 11.8	73 10.1	53 7.3	35 4.8	12 1.7	7 1.0	
年齢別	65～74歳	人 198 % 100.0	142 71.7	105 53.0	31 15.7	14 7.1	11 5.6	10 5.1	10 5.1	3 1.5	0 0.0	
	75歳以上	人 765 % 100.0	637 83.3	285 37.3	158 20.7	107 14.0	81 10.6	65 8.5	43 5.6	13 1.7	7 0.9	
子どもの有無別	いる	人 602 % 100.0	546 90.7	211 35.0	121 20.1	79 13.1	56 9.3	44 7.3	34 5.6	3 0.5	4 0.7	
	いない	人 333 % 100.0	210 63.1	169 50.8	64 19.2	40 12.0	33 9.9	28 8.4	19 5.7	12 3.6	2 0.6	
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人 640 % 100.0	525 82.0	287 44.8	103 16.1	9 1.4	51 8.0	27 4.2	4 0.6	7 1.1	6 0.9	
	要支援1	人 77 % 100.0	65 84.4	37 48.1	11 14.3	11 14.3	12 15.6	10 13.0	4 5.2	3 3.9	0 0.0	
	要支援2	人 52 % 100.0	42 80.8	18 34.6	15 28.8	14 26.9	7 13.5	7 13.5	1 1.9	3 5.8	0 0.0	
	要介護1	人 86 % 100.0	67 77.9	23 26.7	22 25.6	39 45.3	11 12.8	14 16.3	14 16.3	1 1.2	0 0.0	
	要介護2	人 48 % 100.0	35 72.9	14 29.2	20 41.7	22 45.8	7 14.6	7 14.6	13 27.1	0 0.0	0 0.0	
	要介護3	人 20 % 100.0	16 80.0	5 25.0	3 15.0	9 45.0	2 10.0	1 5.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	
	要介護4	人 9 % 100.0	7 77.8	2 22.2	5 55.6	6 66.7	0 0.0	1 11.1	3 33.3	1 11.1	0 0.0	
	要介護5	人 2 % 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
	住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人 616 % 100.0	517 83.9	242 39.3	115 18.7	66 10.7	67 10.9	43 7.0	28 4.5	11 1.8	5 0.8
		民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人 171 % 100.0	118 69.0	66 38.6	31 18.1	24 14.0	12 7.0	18 10.5	14 8.2	2 1.2	2 1.2
都営、市営、URなどの団地		人 174 % 100.0	142 81.6	79 45.4	40 23.0	31 17.8	14 8.0	11 6.3	11 6.3	2 1.1	0 0.0	
その他		人 8 % 100.0	6 75.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	

8. 介護が必要となった時の住まい

			合計	現在の自宅	住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)	特に考えていない	その他	無回答
全体		人	1,091	554	229	247	43	18
		%	100.0	50.8	21.0	22.6	3.9	1.6
性別	男性	人	300	134	63	90	7	6
		%	100.0	44.7	21.0	30.0	2.3	2.0
	女性	人	782	415	164	156	35	12
		%	100.0	53.1	21.0	19.9	4.5	1.5
年齢別	65～74歳	人	238	98	54	74	7	5
		%	100.0	41.2	22.7	31.1	2.9	2.1
	75歳以上	人	838	448	172	170	35	13
		%	100.0	53.5	20.5	20.3	4.2	1.6
子どもの有無別	いる	人	658	338	137	151	22	10
		%	100.0	51.4	20.8	22.9	3.3	1.5
	いない	人	390	192	85	89	19	5
		%	100.0	49.2	21.8	22.8	4.9	1.3
要介護(要支援)認定の有無と要介護度別	ない	人	735	341	156	196	30	12
		%	100.0	46.4	21.2	26.7	4.1	1.6
	要支援1	人	81	49	20	11	0	1
		%	100.0	60.5	24.7	13.6	0.0	1.2
	要支援2	人	54	28	12	11	2	1
		%	100.0	51.9	22.2	20.4	3.7	1.9
	要介護1	人	94	51	25	14	4	0
		%	100.0	54.3	26.6	14.9	4.3	0.0
	要介護2	人	52	44	1	4	1	2
		%	100.0	84.6	1.9	7.7	1.9	3.8
	要介護3	人	21	13	5	2	0	1
		%	100.0	61.9	23.8	9.5	0.0	4.8
	要介護4	人	9	7	0	1	1	0
		%	100.0	77.8	0.0	11.1	11.1	0.0
	要介護5	人	2	2	0	0	0	0
		%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	673	382	141	117	23	10
		%	100.0	56.8	21.0	17.4	3.4	1.5
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	215	64	56	79	13	3
		%	100.0	29.8	26.0	36.7	6.0	1.4
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	99	30	48	7	5
		%	100.0	52.4	15.9	25.4	3.7	2.6
	その他	人	9	5	1	3	0	0
		%	100.0	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0

9. 市の実施事業について／知っている（認知度）

		合計	いきいきサロン	テンミリオンハウス	レモンキャブ	ふれあい訪問収集	高齢者安心コール	高齢者なんでも電話相談	高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	緊急通報装置の貸与	
全 体		人	1,091	369	485	588	224	199	157	142	126
		%	100.0	33.8	44.5	53.9	20.5	18.2	14.4	13.0	11.5
性別	男性	人	300	90	112	138	57	48	43	33	32
	%	100.0	30.0	37.3	46.0	19.0	16.0	14.3	11.0	10.7	
	女性	人	782	275	368	447	165	148	114	107	92
	%	100.0	35.2	47.1	57.2	21.1	18.9	14.6	13.7	11.8	
年齢別	65～74 歳	人	238	61	99	127	40	31	28	24	22
	%	100.0	25.6	41.6	53.4	16.8	13.0	11.8	10.1	9.2	
	75 歳以上	人	838	305	377	453	182	165	128	118	103
	%	100.0	36.4	45.0	54.1	21.7	19.7	15.3	14.1	12.3	
子どもの有無別	いる	人	658	227	303	357	137	119	91	88	80
	%	100.0	34.5	46.0	54.3	20.8	18.1	13.8	13.4	12.2	
	いない	人	390	133	166	215	82	71	61	50	42
	%	100.0	34.1	42.6	55.1	21.0	18.2	15.6	12.8	10.8	
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	735	243	331	403	149	125	97	89	81
		%	100.0	33.1	45.0	54.8	20.3	17.0	13.2	12.1	11.0
	要支援1	人	81	36	41	44	15	19	18	14	14
		%	100.0	44.4	50.6	54.3	18.5	23.5	22.2	17.3	17.3
	要支援2	人	54	26	28	34	14	16	12	10	7
		%	100.0	48.1	51.9	63.0	25.9	29.6	22.2	18.5	13.0
	要介護1	人	94	35	39	51	19	18	15	13	10
		%	100.0	37.2	41.5	54.3	20.2	19.1	16.0	13.8	10.6
	要介護2	人	52	14	25	26	15	10	7	7	10
		%	100.0	26.9	48.1	50.0	28.8	19.2	13.5	13.5	19.2
要介護3	人	21	7	7	8	4	4	3	2	1	
	%	100.0	33.3	33.3	38.1	19.0	19.0	14.3	9.5	4.8	
要介護4	人	9	2	2	3	2	2	2	1	1	
	%	100.0	22.2	22.2	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1	11.1	
要介護5	人	2	0	0	2	0	0	0	0	0	
	%	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	673	233	339	387	119	136	100	92	79
		%	100.0	34.6	50.4	57.5	17.7	20.2	14.9	13.7	11.7
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	215	53	70	99	41	30	28	23	19
		%	100.0	24.7	32.6	46.0	19.1	14.0	13.0	10.7	8.8
都営、市営、URなどの 団地	人	189	75	67	94	58	28	24	21	23	
	%	100.0	39.7	35.4	49.7	30.7	14.8	12.7	11.1	12.2	
その他	人	9	5	5	4	3	2	2	3	2	
	%	100.0	55.6	55.6	44.4	33.3	22.2	22.2	33.3	22.2	

10. 市の実施事業について／現在利用している（利用度）

		合計	いきいきサロン	テンミリオンハウス	レモンキャブ	ふれあい訪問収集	高齢者安心コール	高齢者なんでも電話相談	高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	緊急通報装置の貸与	
全 体		人	1,091	54	80	50	11	18	6	6	11
		%	100.0	4.9	7.3	4.6	1.0	1.6	0.5	0.5	1.0
性別	男性	人	300	8	8	11	0	4	2	0	2
		%	100.0	2.7	2.7	3.7	0.0	1.3	0.7	0.0	0.7
	女性	人	782	46	72	37	10	14	4	6	8
		%	100.0	5.9	9.2	4.7	1.3	1.8	0.5	0.8	1.0
年齢別	65～74 歳	人	238	5	5	8	0	2	2	0	0
		%	100.0	2.1	2.1	3.4	0.0	0.8	0.8	0.0	0.0
	75 歳以上	人	838	48	74	42	11	16	4	6	11
		%	100.0	5.7	8.8	5.0	1.3	1.9	0.5	0.7	1.3
子どもの有無別	いる	人	658	44	57	36	6	6	2	5	8
		%	100.0	6.7	8.7	5.5	0.9	0.9	0.3	0.8	1.2
	いない	人	390	9	20	13	4	12	4	1	3
		%	100.0	2.3	5.1	3.3	1.0	3.1	1.0	0.3	0.8
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	735	35	52	7	0	6	5	2	3
		%	100.0	4.8	7.1	1.0	0.0	0.8	0.7	0.3	0.4
	要支援1	人	81	7	8	4	0	5	0	2	1
		%	100.0	8.6	9.9	4.9	0.0	6.2	0.0	2.5	1.2
	要支援2	人	54	3	5	3	2	2	1	0	4
		%	100.0	5.6	9.3	5.6	3.7	3.7	1.9	0.0	7.4
	要介護1	人	94	7	12	16	4	4	0	1	0
		%	100.0	7.4	12.8	17.0	4.3	4.3	0.0	1.1	0.0
	要介護2	人	52	1	1	14	2	0	0	1	2
		%	100.0	1.9	1.9	26.9	3.8	0.0	0.0	1.9	3.8
	要介護3	人	21	0	0	4	1	0	0	0	1
		%	100.0	0.0	0.0	19.0	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8
	要介護4	人	9	0	1	2	1	0	0	0	0
		%	100.0	0.0	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護5	人	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 (一戸建て、集合住宅)	人	673	38	57	30	3	14	6	4	10
		%	100.0	5.6	8.5	4.5	0.4	2.1	0.9	0.6	1.5
	民間賃貸住宅 (一戸建て、集合住宅)	人	215	1	10	8	3	1	0	1	1
		%	100.0	0.5	4.7	3.7	1.4	0.5	0.0	0.5	0.5
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	15	12	12	5	3	0	1	0
		%	100.0	7.9	6.3	6.3	2.6	1.6	0.0	0.5	0.0
	その他	人	9	0	1	0	0	0	0	0	0
		%	100.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

1 1. 市の実施事業について／今後利用したい（今後の利用意向）

		合計	いきいきサロン	テンミリオオンハウス	レモンキャブ	ふれあい訪問収集	高齢者安心コール	高齢者なんでも電話相談	高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー)	緊急通報装置の貸与	
全 体		人	1,091	118	102	102	104	129	168	195	138
		%	100.0	10.8	9.3	9.3	9.5	11.8	15.4	17.9	12.6
性別	男性	人	300	20	19	25	26	35	38	50	31
		%	100.0	6.7	6.3	8.3	8.7	11.7	12.7	16.7	10.3
	女性	人	782	97	83	75	77	94	127	144	105
		%	100.0	12.4	10.6	9.6	9.8	12.0	16.2	18.4	13.4
年齢別	65～74 歳	人	238	37	33	23	26	36	38	49	36
		%	100.0	15.5	13.9	9.7	10.9	15.1	16.0	20.6	15.1
	75 歳以上	人	838	80	67	75	75	90	128	142	100
		%	100.0	9.5	8.0	8.9	8.9	10.7	15.3	16.9	11.9
子どもの有無別	いる	人	658	75	67	60	63	70	104	115	84
		%	100.0	11.4	10.2	9.1	9.6	10.6	15.8	17.5	12.8
	いない	人	390	38	32	36	37	53	61	73	49
		%	100.0	9.7	8.2	9.2	9.5	13.6	15.6	18.7	12.6
要介護（要支援）認定の有無と要介護度別	ない	人	735	85	70	67	68	93	115	142	97
		%	100.0	11.6	9.5	9.1	9.3	12.7	15.6	19.3	13.2
	要支援1	人	81	14	13	11	9	9	18	21	10
		%	100.0	17.3	16.0	13.6	11.1	11.1	22.2	25.9	12.3
	要支援2	人	54	2	4	3	4	3	6	6	8
		%	100.0	3.7	7.4	5.6	7.4	5.6	11.1	11.1	14.8
	要介護1	人	94	9	10	10	14	14	16	15	13
		%	100.0	9.6	10.6	10.6	14.9	14.9	17.0	16.0	13.8
	要介護2	人	52	3	1	3	4	5	4	3	3
		%	100.0	5.8	1.9	5.8	7.7	9.6	7.7	5.8	5.8
要介護3	人	21	1	1	2	3	2	4	3	2	
	%	100.0	4.8	4.8	9.5	14.3	9.5	19.0	14.3	9.5	
要介護4	人	9	2	1	0	0	0	0	1	1	
	%	100.0	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	
要介護5	人	2	0	0	0	0	0	0	0	0	
	%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
住宅の状況別	持ち家 （一戸建て、集合住宅）	人	673	62	53	56	54	71	105	133	90
		%	100.0	9.2	7.9	8.3	8.0	10.5	15.6	19.8	13.4
	民間賃貸住宅 （一戸建て、集合住宅）	人	215	22	17	14	16	22	20	26	15
		%	100.0	10.2	7.9	6.5	7.4	10.2	9.3	12.1	7.0
	都営、市営、URなどの 団地	人	189	32	31	31	31	33	40	34	30
		%	100.0	16.9	16.4	16.4	16.4	17.5	21.2	18.0	15.9
その他	人	9	1	0	0	1	2	2	1	2	
	%	100.0	11.1	0.0	0.0	11.1	22.2	22.2	11.1	22.2	

■ 第4章 ■

資料編

1. 調査票

(1) 事前調査 調査票

ひとり暮らし高齢者調査

【調査協力をお願い】

市民の皆様には、日頃から武蔵野市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。市では、福祉施策推進の基礎資料作成のため、またひとり暮らし高齢者の実態把握のため、3年に一度65歳以上のひとり暮らしの方に対し「ひとり暮らし高齢者調査」を行っております。このたび令和5年4月～5月にかけて行う本調査に先立ち、事前のアンケート調査を行います。

事前のアンケート調査の結果をもとに、協力していただける方には、後日民生委員・児童委員がご自宅を訪問し、本調査として日常生活での困りごとや生活の状況をお伺いいたします。調査は任意のものですが、地域の民生委員・児童委員を知っていただく貴重な機会になりますので、調査の趣旨をご理解のうえご協力いただきますようお願いいたします。

令和5年1月

武蔵野市長 松下 玲子

ご記入にあたってのお願い

1. ご記入後は本用紙を同封の返信用封筒に入れ、1月31日（火）までにお送り下さい。返信用封筒に切手を貼る必要はありません。
2. 事前アンケート調査（この用紙）の返送がない場合は、生活状況確認のため、調査員がご自宅を訪問する場合があります。

＜お問い合わせ先＞
武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課 管理係
電話 0422-60-1940

【ひとり暮らし高齢者調査 事前アンケート】

(フリガナ) 氏名		電話番号							
問1	世帯状況について（あてはまる番号に1つ〇）								
<p>1 ひとりで住んでいる → 問2へお進みください</p> <p>2 親族等と同居している → 質問は終了です。問2以降は回答不要です。 （二世帯住宅、同敷地内に親族等が住んでいる場合を含む）</p> <p>3 施設入所中、入院中である → 質問は終了です。問2以降は回答不要です。</p>									
問2	民生委員・児童委員の訪問について（あてはまる番号に1つ〇）								
<p>市では、65歳以上のひとり暮らしの方に対し、4月～5月にかけてひとり暮らし高齢者調査として、民生委員・児童委員がご自宅を訪問し、生活の状況等をお伺いいたします。</p> <p>1 訪問を希望する 2 今回は辞退する</p>									
問3	緊急時の連絡先について								
<p>市では、ひとり暮らし高齢者の緊急時に備え、ご同意いただいた場合に限り、下記情報を、関係機関（市関係部署、民生委員・児童委員、消防署）が必要に応じて共有します。個人情報をも目的外に使用することはありません。</p> <p>○緊急連絡先（情報共有に同意していただける場合にお書きください）</p> <table border="1"> <tr> <td>フリガナ 氏名</td> <td></td> <td>続柄</td> </tr> <tr> <td>住所</td> <td colspan="2">電話番号</td> </tr> </table>				フリガナ 氏名		続柄	住所	電話番号	
フリガナ 氏名		続柄							
住所	電話番号								

<<ご協力ありがとうございました。アンケートは以上です。>>

(2)本調査 調査票

武蔵野市 健康福祉部 高齢者支援課

ひとり暮らし高齢者調査票

調査実施日

月 日 ()

調査員

(民生委員・児童委員) 氏名

【問1】

○あなたのことについて、教えてください。(○は1つ)

(1) 生年月日

大正・昭和 年 月 日 (歳)

(2) 性別 1. 男性 2. 女性 3. その他

(3) 住居 1. 持ち家(一戸建て、集合住宅)
2. 民間賃貸住宅(一戸建て、集合住宅)
3. 都営、市営、URなどの団地
4. その他

(4)要介護認定(あるの場合、介護度にも○)

1. ない 2. ある [要支援 1 ・ 2
要介護 1・2・3・4・5]

(5)子どもの有無 1. いる 2. いない

【問2】

○週に1回以上、外出の機会がありますか(○は1つ)

1. ある 2. ほとんど外出しない

<p>【問3】</p>	<p>○日常生活で心配ごと・困っていることはありますか (ある場合は、あてはまるものすべてに○)</p> <p>1. ある (1) 自分の健康・介護について (2) 親族の健康・介護について (3) 緊急時(病気、地震などの災害時)の対応 (4) 経済状況 (5) 日常の家事(買い物、掃除、ごみ出しなど) (6) 日常の交流相手、相談相手がいない (7) 住まいの維持・設備 (8) その他 []</p> <p>2. 特にない</p>
<p>【問4】</p>	<p>○心配ごとなどの相談相手はいますか (いる場合は、あてはまるものすべてに○)</p> <p>1. いる (1) 親族 (2) 友人・知人 (3) 民生委員・児童委員 (4) 医師や看護師 (5) 市役所や在宅介護・地域包括支援センター等の職員 (6) ケアマネジャー (7) ホームヘルパーやデイサービスの職員等 (8) その他 []</p> <p>2. 相談する必要がない</p> <p>3. 相談相手がいない</p>
<p>【問5】</p>	<p>○介護が必要となった時、どこで介護を受けたいですか。 (○は1つ)</p> <p>1. 現在の自宅</p> <p>2. 住み替えたい(老人ホーム等の施設、親族の家など)</p> <p>3. 特に考えていない</p> <p>4. その他 []</p>

【問6】

○市で実施している下記の事業について、
 1. 知っていますか
 2. 現在利用していますか
 3. 今後利用したいですか
 それぞれ、あてはまるものすべてに○をしてください。

	1. 知って いる	2. 現在利用 している	3. 今後利用 したい
(1) いきいきサロン 団体集会室等で定期的に健康体操等を行う、地域住民等が運営する通いの場です。			
(2) テンミリオンハウス 地域住民等が昼食の提供や、ミニデイサービス、世代間交流等様々なプログラムを行う通いの場です。			
(3) レモンキャブ 公共交通機関を利用することが困難な高齢者や障害者の外出を、地域の方が運転し支援します。			
(4) ふれあい訪問収集 ごみ出し困難な方の玄関先から、ごみを収集します。			
(5) 高齢者安心コール 専門職が毎週お電話し、身体や暮らしで困ったこと等がないか確認します。			
(6) 高齢者なんでも電話相談 24時間365日、武蔵野市在住の高齢者に関する相談をお受けします。			
(7) 高齢者等緊急訪問介護 (レスキューヘルパー) 急病やけがの際にヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助(掃除、洗濯など)を行います。			
(8) 緊急通報装置の貸与 慢性疾患がある方を対象に、専用通報機を貸し出します。			

【問7】	○新型コロナウイルス感染症の影響により、生活面で変わったこと、困っていること
【問8】	○自由意見、市への要望等

※※※民生委員・児童委員メモ欄※※※

--

2. 高齢者サービスのご案内

武蔵野市高齢者支援課 令和5年3月発行

武蔵野市のこんなサービスご存知ですか？

①いきいきサロン

体操や地域の人と交流をしたい方へ

おおむね65歳以上の方を対象に、週1回・2時間程度で介護予防・認知症予防のための健康体操を含むプログラムを行う「通いの場」です。地域住民団体やNPO法人などが、市からの補助を受けて運営しており、身近な個人宅や団地集会所などで行っています。中には子どもや障害のある方との交流ができるプログラムを行っているサロンもあります。

○ご近所の方と一緒にプログラムに取り組むことで仲間づくりや介護予防につながります！

○現在23か所のサロンがあります。

(問) 高齢者支援課管理係 ☎60-1940

相談支援係 ☎60-1846

※詳細は各サロンにお問い合わせください。

No.	サロン名	住所	運営団体	No.	サロン名	住所	運営団体
①	吉祥寺ささえあいビレッジ	吉祥寺東町1-11-20 鴨下ビル3階	NPO法人ささえあいビレッジ ☎090-9841-4719	⑬	なのはなサロン	関前1-2-20 とらいふ武蔵野	関前なのはな会 ☎070-2188-7935
②	公園口サロン	吉祥寺南町3-1-20	七つ星の会 ☎090-8308-1796	⑭	ルンルンサロン	関前4-17-3 シュロス武蔵野	NPO法人DANKAIプロジェクト ☎090-2493-1116
③	御殿山サロン	御殿山2-10-9 介護付有料老人ホーム アライブ武蔵野御殿山	むらさきの会 ☎0422-43-6125	⑮	どんぐり広場	境1-2-4 タウンコート武蔵野101	どんぐり友の会 ☎0422-38-4944
④	ずっこさんの運動・歌サロン	吉祥寺本町4-14-9 東美教会	ずっこさんの運動・歌サロン ☎090-6921-1417	⑯	マルセサロン	境1-16 都営境一丁目アパート集会所	はなみずき ☎0422-51-3758
⑤	北町サロン	吉祥寺北町2-9-2 吉祥寺ホーム集会所	北町サロンの会 ☎0422-22-8363	⑰	サロンきずな	境2-6-43 武蔵境自動車教習所	きずなの会 ☎0422-54-3477
⑥	サロン扶桑通り	吉祥寺北町4-1-26 都営吉祥寺北町四丁目 第3アパート集会所	サロン扶桑通りの会 ☎0422-54-4463 090-4411-5463	⑱	さわやか	境2-6-41 都営境二丁目 アパート集会所	さわやか ☎0422-54-0665
⑦	健康長寿になる方法を学ぶ会	中町1-39-9 ミタカオフィス1F	東京ヘルスケア介護 予防研究会 ☎0422-54-1183	⑲	五丁目クラブ	境5-28-4 都営境五丁目 アパート集会所	五丁目クラブの会 ☎0422-53-1359 090-4740-6801
⑧	むちゅーいきいきサロン	西久保2-15-27 (武蔵野市中央商連事務所)	武蔵野市中央地区商店 連合会 ☎090-8856-1437	⑳	青空サロン	境5-28-4 都営境五丁目 アパート集会所	青空サロンの会 ☎0422-51-5589 090-1458-7252
⑨	サンサンサロン 西久保	西久保3-10 都営西久保三丁目 アパート集会所	三丁目サロンの会 ☎0422-53-3574	㉑	ぬなまちかど 保健室	桜堤2-7-23 ウェルキースA 他	ぬなまちかどある ☎0422-52-3111
⑩	まきばサロン	西久保3-12-8	まきばサロンの会 ☎0422-54-6455	㉒	駅前deスマホ	境南町2-8-19 シルバーシティ武蔵境	駅前deスマホ ☎090-4541-6236
⑪	いちょうなみ木 サロン	緑町2-6 都営緑町二丁目 第3アパート第二集会所	いちょうなみ木 サロンの会 ☎0422-52-2954	㉓	Gsガーデン	境南町3-25-4 ぐっどいる境南 屋上・山桃	Gsガーデングループ ☎0422-31-9656
⑫	健康ウォークサロン 八幡町	八幡町4-1-4 都営八幡町四丁目アパート 集会所	スマートヘルスプロジェ クト ☎090-2416-5484				

② テンミリオンハウス

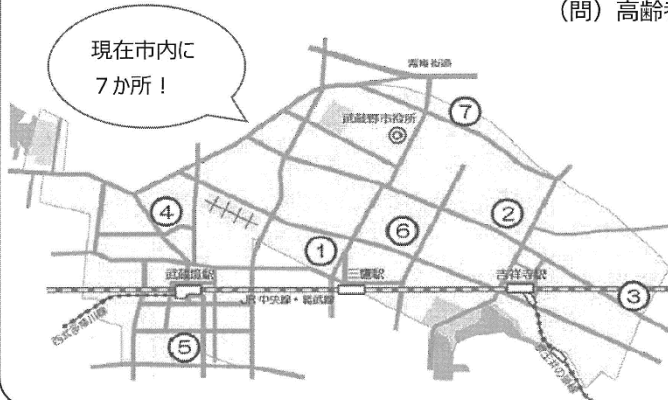
地域の支え合いによる通いの場

地域の福祉団体や住民団体などが、年間1,000万円(テンミリオン)を上限とした市からの補助を受け、ミニデイサービスのほか、特色ある事業を展開しています。

- 体操、囲碁、歌、手芸、健康麻雀など施設ごとに多種多様なプログラムを実施しています。
- 新たに趣味を持ったり、友達をつくらすることができます。
- 栄養面に配慮した手作りの昼食を楽しめます(要予約)。



(問) 高齢者支援課管理係 ☎60-1940



- | | |
|------------|---------|
| ①川路さんち | 55-6239 |
| ②月見路 | 20-8398 |
| ③そ〜らの家 | 71-3336 |
| ④きんもくせい | 50-2611 |
| ⑤花時計 | 32-8323 |
| ⑥くるみの木 | 38-7552 |
| ⑦ふらっと・きたまち | 56-8537 |

③ レモンキャブ

福祉型軽自動車による移送サービス

平成12(2000)年からスタートした「レモンキャブ」は、1人でバスやタクシーなどの公共交通機関を利用することが困難な方の外出を支援するための移送サービスです。レモンキャブは、地域の方が運行協力員となり、乗り降りの介助や安全運転の講習などを受けて運転しています。

利用できる方 武蔵野市在住(武蔵野市に住民票がある方)で、公共交通機関を1人で利用することが困難な方

運行時間 月曜～土曜の8:00～18:00
※日曜・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)は運休

運行範囲 武蔵野市内全域と隣接する市区
※発着地のどちらかが武蔵野市内であること

料金 30分ごとに800円。 ※別途年会費1,000円が必要です。
※当日キャンセル手数料400円。



車種は2タイプあります!

車いすのまま乗車可能です

自動で昇降します



後部スロープ付車いす直接乗車タイプ

後部座席電動シートリフトタイプ

利用方法

※完全予約制です。

①利用会員登録をする。

武蔵野市民社会福祉協議会にご相談ください。(☎23-0701)

②運行管理者に直接電話し、予約する。(利用日の2日前まで)

電話番号は武蔵野市民社会福祉協議会から、お伝えします。

③当日、指定の場所でお待ちください。

※キャンセルは前日18時まで。

(問)

武蔵野市民社会福祉協議会 23-0701
高齢者支援課管理係 60-1940

④ふれあい訪問収集

見守り・生活支援

ひとり暮らしの高齢者や、身体に障害のある方の方のみの世帯など、ごみを出すひとが困難な方を対象に玄関からごみ置き場までのごみ出し支援と声かけを行う、ふれあい訪問収集を実施しています。

対象は次のいずれかに該当する市民の方です。

- ・65歳以上のひとり暮らしで、ごみを出すことが困難な、要支援2以上の方
- ・身体障害者手帳1・2級の方のみの世帯で、ごみを出すことが困難な世帯

毎週月曜日から金曜日まで曜日別収集（一般家庭ごみ収集日と同じ）を行います。

ケアマネジャーの方または在宅介護・地域包括支援センターより、ごみ総合対策課へご連絡ください。



(問) 環境部ごみ総合対策課 ☎60-1802

⑤高齢者安心コール

日々の暮らしの安心のために

ひとり暮らしの高齢者の方に、専門職が毎週決まった曜日、時間帯に電話をして、お身体や暮らしに変わったこと・困ったことがないか、お伺いします。また、緊急時等には必要に応じて、あらかじめご登録いただいた緊急連絡先への連絡などを行います。本サービスの利用にあたっては、在宅介護・地域包括支援センター職員による訪問調査があります。

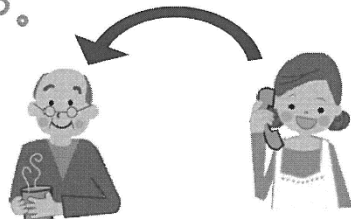
(問) 高齢者支援課相談支援係 ☎60-1846

家族と離れて暮らしていて不安な方、
定期の通院・服薬等が心配な方 など

毎週 決まった曜日・時間帯に
お電話します (週1回)

利用料：500円/月

対象はひとり暮らしで65歳以上の市民の方です。(※)
(生活保護世帯の方は除く)
※世帯の状況から、ひとり暮らし相当とみなす場合を含みます。



専門職がお電話します
・介護支援専門員
・社会福祉士
・介護福祉士
・看護師 など

⑥高齢者なんでも電話相談

武蔵野市在住の高齢者に関するご相談であれば、どなたでもお電話いただけます(医療的な相談は除く)。24時間365日、相談をお受けします。

相談専用電話 ☎36-2123



⑦レスキューヘルパー事業

(高齢者等緊急訪問介護事業)

何かあったときの安心のために

急病などで一時的に支援が必要な方を対象とした、一時的にヘルパーが通院の同行（院内は原則除く）、入浴介助などの身体介護、掃除、洗濯、調理、買い物などの家事援助をお手伝いする事業です。1週あたり4時間まで、2週間以内となります。

利用料：30分につき250円

対象は次のすべてに該当する市民の方です。

・ひとり暮らしや高齢者のみの世帯に属する

おおむね65歳以上の方

・本人や介護者の急病、けがなどにより一時的に支援が必要な方

※介護保険の訪問介護などのサービスを利用している方、利用できる方は除きます。

こんなことで困ったらご相談ください！



インフルエンザにかかってしまったけれど、通院に付き添ってくれる人がなくて困った…。

骨折してしまって日常の家事が大変。掃除や洗濯ができないわ…。



⑧緊急通報装置の貸与

自宅に専用通報機を設置しペンダント式押しボタンを貸与します。緊急時にボタンを押すと受信センターの担当者が電話にてご利用者の状況を確認のうえ、必要に応じて、救急車及び専門訓練を受けた緊急出動員が駆けつけます。

※市民税非課税世帯の方は免除

利用料：月額205円～（緊急通報装置のみ）、月額286円（火災センサー併設）

対象は次のすべてに該当する市民の方です。

・ひとり暮らしや高齢者のみの世帯に属する65歳以上の方

・慢性疾患（心疾患、ぜん息の発作など）等のため日常生活を営む上で注意を要する方

(問) 高齢者支援課相談支援係 ☎60-1846

◆地域の相談窓口：民生委員・児童委員

お困りごとをお気軽にご相談ください。

(問) 地域支援課 ☎60-1941

◆武蔵野市在宅介護・地域包括支援センター一覧

高齢者の地域の相談窓口です。困ったときは担当地域のセンターまでお気軽にご相談ください。

施設の名称	電話番号	担当地域
在宅介護・地域包括支援センター	ゆとりえ	72-0313 吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山1丁目
	吉祥寺本町	23-1213 御殿山2丁目、吉祥寺本町
	高齢者総合センター	51-1974 中町、西久保、緑町、八幡町
	吉祥寺ナーシングホーム	20-0847 吉祥寺北町
	桜堤ケアハウス	36-5133 関前、境、桜堤
	武蔵野赤十字	32-3155 境南町
武蔵野市地域包括支援センター (基幹型・市役所内)	60-1947	市内全域

◆ 謝 辞

本調査を実施するにあたり、市民の皆様には、アンケート調査・訪問調査にご協力いただきありがとうございました。また、ご多忙中にも関わらず訪問調査にご協力いただいた民生委員・児童委員の皆様には、心より厚くお礼を申し上げます。この調査結果は「武蔵野市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」策定に向けた基礎資料として活用していきます。

武蔵野市独居高齢者実態調査報告書

令和5年8月 発行

発行 武蔵野市役所 健康福祉部 高齢者支援課
〒180-8777 東京都武蔵野市緑町 2-2-28
電話0422-60-1940（直通）
